

ブロント語改変集

蒼蒼

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

古代から存在する名スラングで物語を改変している話を集めたものという話

詳細を調べたかったらブロント語とかで検索するのが一番と感じた

11/08 章管理をしていたのはいいが逆に見づらそうという
意見で 完全撤廃

目次

桃太郎	1
謙虚の徳	8
八尺様を改変したから九尺様でいい	12
寺生まれのBさん	25
続・寺生まれのBさん	34
フロントクエスト2く恥知らずな神官が居た！く	39
フロントポッターさんと決闘クラブ	49
週刊少年フロントノベライズ 世紀末一級廃人伝説く北海道のこ ブシく	57
フロントさんポケット⑩	62
謙虚なロツクハートと秘密の部屋 前編	66
謙虚なロツクハートと秘密の部屋 後編	84
ブロえもん のび太の恐竜 く恥知らずな恐竜ハンターがいた！く	102
続々・寺生まれのBさん	112

桃太郎

これは昔の話で英語で言うとオールドストーリー

遙か古代の時代からじいさんとばあさんがあるところに住んでいたのだが毎日じいさんが柴をバラバラに引き裂いて

ばあさんが洗濯物を川に飛ぶながら叩き付けていると川に黄金の鉄の塊でできてそうなかなか巨大で大きい桃が流れてきたらしい

ばあさんはこれを見て

「素晴らしい桃だすばらしいこれをとればしばらく食べ物には困らないことは確定的に明らか」

とか言つてこの桃をとつたらしいそのあと家に帰つて爺さんに見せたんだが

「ほう、これはかなりの桃だな桃は邪気を祓う超パワーもあつて強いのだがここまで大きいと名実ともに最強の果物の座を手にしてしまった」

と桃をほめだしたんだがすぐ後に

「だがこんなにかいと食うのも一苦労だべ？ワシは柴刈りだけでなくほかのこともこなせるキラーマシンカカツつと切り分けてやろう」

と言つて切ろうとしたら勝手に桃が割れて中から子供が出てきたらしい

「桃かとおもつたら子供だったというか鬼なるちよとSYレならんしよこれは・・・？」

切る前でよかつたな切つてたら子供もう死んでたぞ

その子供は桃から生まれたので桃太郎と名付けられたらしい

あれから年月が経つた結果むくむくと桃太郎は成長していた

桃太郎の成長力はA+といったところかな実際同じ年の子供よりかなり大きく圧倒的なオーラが見えそうになっている

実際圧倒的で子供どころか大人も貧弱一般人扱いするあるさまで最強に強い

その頃からモンクタイプで強かったが謙虚なので自慢はしないし暴力も振るわないという事実

だからみんなからもひっぱりだこで人気者その人気ぶりは一人の時間も作れないぐらいだったらしい

桃太郎が15歳ぐらいになった時なんだが各地で鬼が暴れまわっていたらしい

鬼はそこら中から宝をとったりしているのでみんなからヘイトを集めているし周りの怒りは有頂天だった

だが鬼は強かったから他の奴では太刀打ちできないらしくアワレにボコボコにされていた

調子こいて挑むと病院で栄養食を食べる羽目になるので誰も挑まなくなつて野放し後は荒らされた宝物庫とかだけが残った

桃太郎は別に強さをアップルなどしてはいなかったのだが名実ともに確実に高確率で日本最強になっていたのが知られていたから周りが

「桃太郎さん！鬼を倒してください！」「お願い！お願い！」

とうるさくてぃーを飛ばしてくる始末

桃太郎は村の仕事が忙しいのであまり行く気はなかったけどどうとう周りが

「鬼が来たら退治してくれなかった桃太郎さんのせいですね?! hai !ぼくは死にたくないんです！財産ロストが怖いんです！だからはやくたおしテ！」

とかひつしな顔していつてきたから強さに興味もあつたしタイムンなりに旅に出ることにしたらしい

俺は桃太郎と言ってしがない村人なんだが鬼退治に行くことになつた

「いい加減周りがうるさいので倒しに行くことにしたいくらなんでもうるさすぎるでしょう？睡眠妨害までするのは心が醜い」

寝る時間まで言うてくるとか上の奴らは情けなさすぎでしょう？もうだめかなこの国は上がこんなザコではもつはずもない

「頼まれたことは仕方がないという事実鬼ヶ島までは結構遠くとんずらで走っても結構かかるでしょうこのきび団子を持っていくといい（この辺の心配りが人気の秘訣）」

さすがにばあさんは気が利くがそんなに多くはいらないという事実

「9個でいい」

「9個じゃ足りないのは確定的に明らか100個とか普通に作るから持っていくといいでしょう備えあれば憂いなしという名セリフを知らないかの」

「ほう、経験が生きたな」

俺は謙虚だから多く持っていけといわれたのでありがたくもらっておくことにする素晴らしい団子だすばらしい

団子を入れて荷造りをしていると爺さんが帰ってきた

「鍛冶屋が遠慮なく持って行けと言っていたので刀をおごつてやろう」

見事な刀と関心はするがどこもおかしくはない名実ともに侍となり強さも鯉のぼり

準備はできたのでカカッと旅立つことにしたこうやってノロノロしている時間が惜しいだろ

とんずらを使ってカカカカッと行くがかなり順調あまりの順調さに思わず笑顔が出てしまう

かなり走って大きな山まできたここまでの時間は90分がいい

やはり俺がパワーだけでなくスピードとスタミナも一級なのは明白に明瞭となった

このまま鬼ヶ島まで行ってもいいがそれはさすがの俺でもちよつとわずかに疲れる

疲労を残しているは鬼と万全な戦いができないのでここで休憩していくことにした

俺が座って水を飲んでいると草むらから犬が出てきたしかもしゃべる不具合犬が言葉喋るのはずるい

「桃太郎さん、桃太郎さん、どこへ向かってるわけ？」

「なんで俺の名前を知っているイヌまた面白い答えてやるおれは優しいからな鬼ヶ島へ鬼をバラバラに引き裂きに行くんだべ」

「ほう、それで腰に下げたのはなんですかねえ？」

「きび団子だが？」

「それをくれたらお供するんだが？（チラツ）」

いきなりたかりが現れたのでおれはスルーして先を急ごうとしたんだが回り込んでくるあるさま無限ループとか汚いなさすがイヌきたない

「知らなかったのか？強制イベからは逃げられない……………」

うるさいよ馬鹿

InuはMomotarouをじつと見つめた

InuはMomotarouをじつと見つめた

InuはMomotarouをじつと見つめた

はつきりいつてやばい

「団子をおごつてやろう」と1D与えたら「9個でいい」と3個返されたお前それでいいのか……………」

山を下りて森に入るとサルが出てきたヨミヨミですよ？この後のイベントは

「桃太郎さん、桃太郎さん、どちらに行かれるのか【興味があります。】」

「何いきなり話かけてきてるわけ？鬼ヶ島に鬼を征伐しに行くと言っているサル」

「ほう、返答が生きたなところで腰に下げたものにも【興味があります。】」

まただよ（笑）

「きび団子に決まってるでしょう？」

「1つくればお供になるんだが？」

「お前それでいいのか？」

「いやならくれなくてもいいんじゃないよ？」

嫌ならとか言ってるがどうせ無限ループなのは確定的に明らかウザいなさすがサルうざい

団子をおごつてやってサルをお供にしたが何もうれしくない9個

奪ったイヌより謙虚だから許してやろう俺は優しいからな

森を抜けると大きな野原に出たそこで歩いているとキジが出てきて

「桃太郎さん、桃太郎さん、どこへ行くというのです？」とか言った
なんでいつもいつも俺の名前を知っているのか理解不能状態お前
らプライバシー勉強しろ

「鬼ヶ島に鬼を征伐しに行くんだが？」

「なるほどなというか鬼なっただきび団子を1つくれたらお供しますよ
？（チラツ）」

想像を絶するループが桃太郎を襲ったいい加減飽きるのでさっさと団子をやることにする

野原をずいぶん進むと海が見えたがどうやらこの先に鬼ヶ島があるらしい

しかもちようどよく船が備え付けられてあったこれで先に進むと
いうのはどちらかというで大賛成

すると犬が「ならば私が漕ぎ手をやるべきだと思った（リアル話）」
とか言い出した

ほう、経験が生きたなここでも働かなければメガトンパンチで追放
してやるところだから運が良かった

次にサルが「ならばびや私は舵取りだろうな」と言い出した

ほうお前はなかなか分かってるなジュースをおごってやろう

次にキジが「ならば私は物見をするのは確定的に明らか」とか言った
まあ飛べるのだからそれがいいに決まっている

適材適所という名セリフを知らないのかよ

非常にいい天気で波一つ無い超状態素晴らしい天気だすばらしい
い

船は理想のテンポでひゅんひゅん進んで気分がいい（極楽）

1時間ぐらい進むとキジがなんか騒いでいる始末どうやら鬼ヶ島
を見つけたらしい

随分と早く着いたと自分でも驚いている何年もかかるとか言っ
たのにあまりにも近すぎるでしょう？

まあ早く着いたことに越したことはないので問題はない

カカツつと船から降りると鬼の門番がいたんだが多分リアルでビビったんだろうな

しぐ門を閉じて引きこもってしまったがもう退路はないので袋のネズミという事実

後ろがないから正に前門の虎前門の大神状態でなす術なしとありえず俺の勝ちは決定した

黄金の鉄の塊でできた拳が鉄装備の門に後れをとるはずがない

メガトンパンチをかましてやると門はアワレにも吹き飛んでいたすると中にいた鬼はビビってたんだがすぐに攻撃してきた

鬼は金棒とかで必死に攻撃してきたんだがその攻撃も「何だこれは？」と避けまくるしたまに来る危ない攻撃も「ほう………」と刀で受け流す

そしてクツティカル（3倍）のカウンターをおみまいしてやるにはズタズタにされた赤色の雑魚がいた調子に乗っていた結果がこれ

井の中の蛙大海が知らずという名セリフを知らないのかよ

犬とサルとキジもどうやら頑張っていたらしく鬼を何人か倒していたただのたかりかと思っただがそうではなくなかなか高スキルの持ち手だったらしい

鬼を一人倒すと残りの鬼が狂ったように牙を剥いてきたが次々と倒されていく仲間の鬼を見て絶望しながら倒れていった

すると鬼の大将が出てきてどうやら周りの鬼をズタズタにしたので頭ヒツトして怒りが有頂天になっていた

金棒を飛ばしながら叩き付けてこようとしたりしたがキックで撃退体勢を崩したところにラツシュを仕掛けると

相手は必死にガードしていたが動きをコントロールされていたのに気付かなかったみたいでローと見せ掛けての間合い踏み込みで背負い投げをしてやった

これは地面にたたきつける荒技なので喧嘩とかで使う時は注意が必要

すると大ダメージを受けたのかあまり動いていなかったから雷属性の左をジョーにヒットさせた後ついげきのランドヴァイパでさらにダメージは加速した

すると鬼の大将が「こんなに強いやつがいると思ってなかったのだから僕は謝りますごめんなさいほかのみんなも早くあやまつて！」とか降参してきた

「お前ら、今の言葉聞こえたか？」

「聞こえてない」「何か言ったの？」「私のログには何も無いな」

「そ、そんな；；」「宝物を返したら許してやっていいぞ」

「h a i！返します！返しますから許してください！ごめんなさい！ごめんなさい！」

宝物も返してもらったので村に帰ることにした

その後鬼も勝手に俺の家来になったがどこもおかしくはない

謙虚の徳

謙虚の徳

どうやら最近海外からきょうきよボックスステッポしてきた僧が語っていたらしい話があるらしい

どうやらそいつが言うには中国には身分が低い夫婦が居たらしく餅を謙虚に9ギルで売りさばきながらひっそりと暮らしていた

その夫が競売所で餅を売っていたら誰かが袋を見失ったのか

無視して落としたのを拾ってなかったからアワレに思ったから

謙虚にカカッと拾ってやると中にはなかなかいい上等な銀が9枚入っていた

その金額を見て多分リアルでビビったんだろうな

いきなり青ざめて家にとんずらで帰っていった

普通ならまだ付かない時間で家につくと

「はやいー」「もう帰ってきた！」「お前それでいいのか？」「サボリとか忍者」

と大ヒンシユク状態だった

夫が説明してやると妻は謙虚だったから

「私たちは商売をしているし別にものがひゅんひゅん不足しているわけでもない

これを勝手に盗るのはどちかという大反対だな

持ち主は「はやくきてー はやくきてー」と泣き叫んでいるはず

普通に血の通った人間なら大金を入れた財布を落とす絶望がどれほどのものかわかると思うんだが

きょうきよ返すべき死にたくないならそうするべき

大金の前でもダイヤモンド・パワーの精神力持つてるなら問題はノーでナツシング」

と言ったから夫も

「確定的に明らか」

と言つてサチコメだして探し回ってた

すると持ち主だという男が現れてあもりの嬉しさに銀を5つお

ごつてくれると約束した

だが持ち主はヒキヨウだから後で

「おつと今思い返したら銀は12個だった感

それなのに9個とか常識的に考えらるないでしょう？

これはどうやら隠したという証拠になっていることが確実に高確率だな

残りを早く出すべきだと思うケド？まあ一般論でね？お前も刑務所で臭い飯食いたくはないはず」

とか言つた

夫はぎんねんがはつきりいつて隠してなんかいないので

「なんだ急にいちやもんつけてきた>>主

勝手に隠したとか捏造するなオレの圧倒的商売スキルの前にお前の命は長くない（不快）

自分から墓にいきたがる奴は久々だなだがすでに勝負は決まっている（リアル話）

ここまで言つて隠してないとわからないのはザコの証拠となる」

「じゃあ隠してない証拠を早く出せよサル それが出せないなら犯人でFA！」

「頭悪いな 盗んでないという証拠を出せといわれても出せるわけがないと言う理屈で最初から俺の勝率は100%だった」

とか勝手にレスバトル始めたから国家戦力が下りてきて裁定することになった

国守はさすがに高いサーチ能力を持っていたから

「この主はヒキヨウな忍者、拾ったやつは身も心も真に謙虚な人間なのは確定的に明らか」

と見たらしい

そこで妻の方を別の場所へ呼び出して細かく尋ねてやったら

ちよっぽりもちがうところがないあるさまで

「見事な謙虚さだと関心はするがどこもおかしくはない」

と言つて主が汚い忍者であることが確定的になった

国守が裁定したところ

「俺が思うにこの件は証拠がノーでナッシングだから

ひじょうに裁定ができないでいく！というのがぜいいんなんだが俺は違った

俺が見るに両方とも謙虚だと思う

拾い主夫婦の証言は一致しているからこれが嘘なのは常識的に考えらるないでしょう？

そして持ち主の言葉も多分本当 俺がそういうんなら絶対だ間違いない

だからこの銀が謙虚にも9つ入ってるやつは別人の物であることが明白に明瞭

銀が12個入ってる袋は別にあるだろうから頑張って探すべきそうすべき

これは対等な誓いなので守らなければならぬわかったな」

とか言って9つ銀が入ってる袋を夫妻に渡されたらしい

この裁きは

「素晴らしい裁きだすばらしい」「さすがに国守は格が違ったエリートあこがれちやうな」

と大評判になり鯉のぼりに評価がひゅんひゅん上がった

心が謙虚だと天がGM権限で自然と宝を与えてくれるのは当然に決まったのだがさらに攻撃は続く

心が汚いヒキョウ者で勝手に捏造する雑魚は神仏からキックで掃除されて宝をロストすることになる

この圧倒的正論能力を保持する道理と謙虚な心の組み合わせは一般人じゃないに巢も他の者を魅了するほど

やはり謙虚な心もってないとダメかー もってる人あこがれちやうなー

ちなみにこの裁きは終えた後国守はミステリーを残すため家に帰った

多分中国で伝説になってる

これが証拠ログ

俺>こんにはKunimoriさん

Kunimori>何か用かな？

俺>裁きましたか？

Kunimori>裁いた

俺>そうですかありがとうございます
慧眼すごいですね

Kunimori>それほどでもない

やはりさばいていたしかも慧眼もってるのに謙虚にそれほどでもないといった

八尺様を改変したから九尺様でいい

俺の T i t t i o y a の実家が家から2時間ぐらいのところにあるらしい

リアルでは農家タイプだったんだが俺との相性はA+といったところか

高校になってバイクに乗るようになると暇を見つけてカカツと遊びに行ってた

俺は不良だからよ、ヘルメットもつけないし速度制限も守らないし授業も無断で欠席する

とんずらを使ってきようきよ遊びに行くと「きた！」「孫きた！」「メイン孫きた！」「これで勝つる！」と大歓迎状態だった

だが俺が最後に遊びに行ったのは高校三年にあがる直前でもう9年ぐらい行っていないあるさま！

別に行かなかったのではなく行けなかつただけで仲たがいとかわさういふ問題はノーでナツシングだから

理由をこれから解説してやる俺は優しいからな
春休みになって俺は暇で気がひゅんひゅん行きそうになる

天気もいいし俺はアウトドアタイプだから外に出ない理由もない
(リアル話)

こんな時間でもひきこもるようになったら人間終わりだと思った
(リアル主義)

そこでバイクに乗って爺さんの家に行くことにした不良の乗り物
といったらバイクに決まっている

自慢じゃないが俺の運転スキルはかなり高く地元でも走り屋を
やって数々の挑戦者を骨にしてきた

普通ならまだ付かない時間でじいさんの家に到着 見事な速度だ
と関心はするがどこもおかしくはない

まだ寒かったのだが俺の肉体の前には寒さも通じにくい (堅固)
広縁でくつろいでいたんだがいきなり外から「ぽぽ、ぽぽっぽ、ぽ、

ぽっ…」とか言い出した

せつかくくつろいでいい気分（極楽）だったのに声を出して邪魔するのはひじょうに人をふるかににする

いくら田舎でもここまで大声出すと苦情が来るげんに騒音おぼさんとかは騒音で周りの人間の気分害して傷害で捕まったしリアルで捕まりたいのか？

いい加減うるさかったからヒト睨みして警告しようと思つて見に行ったら生垣の上に帽子が乗っている始末

誰かの忘れ物かと思つたら風が吹いたわけでもないのにいきなり動き出した それ世界観的にノーなんで

俺は幽霊とかそういうの信じないタイプだからホラー映画も効きにくい

垣根の切れ目ぐらいになると1りの白いワンピースを着た女が見えた あもりにもでかすぐるでしょう？

この生垣は2メートルはあるんだがそれから頭出せるとかあいつ絶対巨人だろ・・・

リアルでそんなにでかい女は見たことがなかったので俺は思わず驚きのまなざしで見つめてしまっていた

俺が驚いて硬直して気付いた時にはそのでかい女は居なかったらしい

まあその時は考え直して背が高い女が厚底ブーツでも履いてたか
でかいやつが女装でもしてたんだらうと確信的に確信していた

居間でお茶を飲みながら爺さんとばあさんにそのことを話したんだが

「俺はさつき大きい女を見たんだがあれは俺が見るに男が女装して
たんでしよう」とか言った

その時点だと二人は「ほう、珍しいやつもいるものだな」とか「私
が思うにブーツなのではないか？」とか言つてた

そして俺が「なんと垣根より背が高いあるさま！俺はあんなでかい
女を見たことがなかったから

今まであんまりビビったことはなかったがリアルでビ
びったな・・・それに白い帽子になんか「ぽぽぽ」とか意味わからんこ

とをほぎいてたらしい」

すると二人の動きが時間でもコントロールされたのか止まってた硬直がとけると「いつ見た!?どこで見た!?垣根よりのくくらい高かった!?早く説明する!間に合わなくつても知らんべ!」とか言い出した

いきなり怒鳴ってきたからウザかったが謙虚なので全部答えてやるとなんか2人して

「きたー八尺様きたーメインHNMきたー孫が死ぬる!」とか言い出した 9尺でいい

俺はリアル健康体なのに死ぬとか不謹慎なこと言われても困る

だいたい八尺様とか何とか言われても理解不能状態 昔話の妖怪とかかもしれないがそんな過去のザレゴトを追いかけていて楽しいか?

爺さんはカカツつと廊下まで行ってどこかに電話をかけているらしかった ざんねんが引き戸は閉じられてたから会話はわかりません

ばあさんは何か震えてるっぽかったがそんなにガタガタされても俺は何のことかわからないという事実

じいさんが戻ってくると「今日は泊まるべきそうするべき。とか帰すわけにはいかなくなつたんですわ?お?」とか言った

俺は俺はなんか悪いことでもしたのかと必死に頭を回転させたが別に何もやっていないという事実

あのでかい女も俺がわざわざ会いに行つたわけではなく勝手に来たので俺の責任はどちかというところ

じいさんは「ばあさんここは任せたからよ、俺はKさんと呼んでくるんだが?」

と言つて軽トラツクで出かけていった

俺の周りで事態が勝手に進行してて時代が進んでいられるのにおれが取り残されているとかシャレンならん

どうやら俺が渦中にあるっぽいのに当事者に説明しないのはずるいとか思つてばあさんに聞いてみたら

「どうやら八尺様に魅入られてしまったらしく」

このままではあんたの寿命は早くも終了ですね。まあじいさんが何とかしてくれるから心配しなくていいんだが?」

とか言ってた 激しく不安ですね 心配するなと言われたら心配してしまうのが人間

その後じいさんが戻ってくるまでばあさんの解説が入った

この辺りには「八尺様」というやつが稀によくPOPするらしい

九尺でいいといったら「厄介なNMをなぜさらにでかくするのか理解不能状態 お前学校行つて勉強しろ」と言われた

八尺様は巨大な大きい女の姿をしていてその身長は2mを大きく超えるというあるさま!

大体名前の通り八尺ぐらいあり男みたいな声で「ぼぼぼぼ」とか気持ち悪い笑い方をするという事実

人によって喪服を着た若い女だったり留袖の老婆だったり飲ま義姿の年増だったりするらしいぞ? 千差万別という言葉を知らないか?

ダが人によって見え方が違ってても身長が高かったり頭に何か載せてたりキモい笑い声だったりするのは同じらしい

昔旅人に憑いてきたとか言われてるが確かめようがないので真偽は不明でなす術なし

まあおれの人生で知る必要もないと思う

これは後から聞いた話なんだがどうやら八尺様とか言うやつの移動できることはなぜか制限がかかってその道の村境に地蔵を置いて封印したらしい

東西南北の境界に4か所地蔵があつてメイン盾をして八尺様をシャッタアウトしている

そんなやつをわざわざ留めている理由はどうやら昔周辺の村と協定とかを結んでいたらしくそれで水利権とか得られていたらしい

八尺様とかいうやつの被害は数十年に一度だったらしく昔の人はそこそこの有利な協定を結べばいいとか思ってたらしいな

ちくしょう昔の人は馬鹿だ覚えてろよ お前らがそんなことして

るから子孫が苦勞する羽目になる

しばらくすると爺さんが一人の老婆を連れて戻ってきた感

Kさんという老婆は「さんねんがはつきりいってこの状況はどちらかというと大危険今はこれを持っておくべき」とか言ってお札を渡してきた

それからじいさんと2階にあがって何か準備をしていたらしい

ばあさんはそのまま一緒にいたのだがトイレにもついてきて完全にドアを閉めさせない超状現状！

ストーカーかなにかかよマジで震えてきやがった・・怖いです・・しばらくしたら2階にあがらされて部屋に入れられた

上がりたくてあがるんじゃないあがってしまうのが俺

はいとかいいえの選択肢はノーでナツシングの強制イベントだったらしくループにもならない不具合

これは不良界で伝説になっている俺でも危険が危なそうだと感じたな

俺は本能的に長寿タイプだから危機察知も一級でそのランクはA+といったところか

部屋は窓が全部新聞紙でシャッターアウトされていてその上にお札を張っていた

4隅には盛り塩が置いてあった 見事な結界だと関心はするがどこもおかしくはない

後は木でできた箱状の物があつたんだがまあどうみても祭壇と呼べるものではなかつたな

見事にただの箱ですよ？

その上には小さな仏像が乗っていたらしい

あとはどっから持ってきたかは英語で言うドントノウなんだがおまると2つあつたな

俺を幼稚園児扱いする浅はかさは愚かしい これでは用を足せと言われてもできないのが明白に明瞭しよ・・

いきなりトイレを縛られることになってしまったが先にトイレに行っていた俺にスキはなかつた

「もうすぐ日が暮れるが明日の朝までここから出てはいけない。これは対等な誓いなので守られなければならぬわかったな」

俺もばあさんもお前を呼ぶことも話しかけることもノーでナツシング 明日の7時になるまではここを出てはいけないのが

7時になったらお前から出てくるべきお前の家には連絡してやるからよ」

じいさんがそんなことを真顔で言ってきたから八尺様とか言うのはそんなにやばいのかと聞いたんだが、

「八尺様はオカルト界でも最強と言われている 甘く見ると死ぬ」

こう返してきた ほう、北海道最強の俺ともいい勝負だべ？

俺はリアルではモンクタイプで強いが武器は使っても強いべ

スーパースード持つてるしよ

「今言われたことはよく守るべきさそうすべき お札も肌身離さず持つべきだと思うぞ？」

もし守らなければお前は裏世界でひっそりと幕を閉じる 何か起きたら仏様に頼んでみたらいいだろうな

仏パワーで八尺というのも寄せ付けなくなる暴威を得ることになる」

とKさんにも言われたという事実

どうやら相当やばいっぽいらしくとてとの妖怪で地元でも災害だと恐れられているらしい

俺は早くも終了ですね

テレビは見てもいいと言われたのだが大して好きな番組がなかったから見てもボーつとしていたという事実

つまらないのを若者のTV離れとか言い訳してるから悪化につながって行ってるんだろうな

部屋に閉じ込められたときにもらったおにぎりとかもあつたのだが俺の満腹度はそんなに減ってないし俺は食糧は節約するタイプ(ダンジョン話)

それにおまるにするとか常識的に考えられないので食べないことにしていた

パソコンとか無いのは当然に当たり前だから仕方ないので寝るところにした

目が覚めたら深夜番組をやっていたんだが時計は1時ぐらいだったな

俺は普段から寝付きもよく寝相も良いのが暗黙の事実で有名だったんだがこんな夜中に起きることはぜんえzんないから生まれて初めてほんの少しビビったな

いきなり目が覚めてふるかいになったがまた寝ようと思ったんだがいきなりガラスを叩く音がしだした

俺の睡眠を妨害するのは心が醜い風か何かかよしつこいとぶ殺すぞ

睡眠は誰にも保障されるべきなのに

こういううるさい雑音がまじやってくるため常に睡眠妨害されてストレスがたまる

うるさい音を出し続けることは暴行罪とかになることを知らないか？俺は法にも明るいし弁護士の山脈もあるからあやまることをお進めする

このままでは俺の睡眠が非常にまずいことになる

げんに騒音おばさんは騒音で周りの人間の気分害して傷害で捕まったし

ちゃんと黙って消えてくれると嬉しい

俺の高INTで推理したところさつき俺が起こされたのもこの音がげいいんと見た

音が収まる気配もないし窓は開けるなど言われているからテレビでも見ることが決定した

おれの睡眠時間を削ってくるとか実に陰湿でこの音出してるのは忍者だな間違いない

「おいイ？大丈夫な訳？怖いなら無理をしなくてもいいと思った」

なんかいきなり話かけてきた>>じいさん

じいさんかと思ったがそういえばじいさんは話かけないと言っていた感

これはどう考えても偽物なのが明白に明瞭

偽物使つて偽造とかやはり八尺様というのは忍者だな

妖怪でこのリージョンの子供を古代から多く殺してきているのに
忍者とは始末に負えない

こいつはバレバレの自作自演してる馬鹿だから相手をしないこと
が決定した

「何してるわけ？はやくカカツとこっちにきてもいいんじゃないやが？」

力は半角でツは全角だと言っているサル

何かわけのわからないこと言ってるな

そうやって話題を全然関係なくそらして負けを認めない気だな

俺には通用せず見破られてしまった

偽物うつぜーつよ死にやがれ

結界があつてよかつたな結界がなかったら俺もう死んでるぞ

この部屋は立ち入りが禁止となりました 以後侵入した人は逮捕

されるかもしれないでしょう

だからさつさと帰るべきだろうな

ふと盛り塩を3回連続で見ると色が黒くなっているあるさま！

この貧弱結界はアワレにも忍者色に染められて弱くなってるのが

一目散という事実

大体すぐそこまで来ているとかちよとSYレならんしょこれは・

？

このままでは俺の寿命が侵入でマツハなんだが・

やはり忍者はだめだなアワレにも崩れそうになっていて貧弱さが

オーラとなつて見えそうになってしまっている

こんなところにも忍者とナイトの差が浮き出していた

ナイトと忍者のLS信頼度は違いすぎた

やはりナイトだな・忍者は勝手に崩れそうになるし空蟬が通用し

なかつたら雑魚でざんねんがはつきりいって雑魚

ムシしてると勝手に「ぽぽっぽ、ぽ、ぽ」とか言いだした

まただよ（笑）

どうやら自作自演が通じなくて苦汗の選択で実力行使することに

したらしい

盾がくずれそうになっているから後衛の俺にまで危険が入っちゃえ
きてもはや風前の蠟燭

流石の俺もこれには危険が危なくどちかという大危険

ちよとSYレならんしよこれは・・・？

このままではおれは絶望しながら消えていくことになる

こんな恐ろしい敵を作りたくないの僕はやまりますごめん
なさい

他の人も早く謝るべき死にたくないなら謝るべき

アワレにも結界突破されて命ロストしたくないんです！ぼくはま
だ死にたくないんです！

必死に結界張つてもとんずらされて不意だまされて死にたくない
んです！神様仏さま早く助けテ！

とか思つて仏像持つて祈つてたらいつの間にか朝になってニュー
スをやっていた

英語で言うグッドモーニング

窓を叩く音も奇声も消えていたいつの間にかなくなっていたらし
く俺は深い安堵に包まれた

盛り塩は前より黒に染まっていたらしい

汚いなさすが忍者きたない

忍者はアワレにも崩れ落ちそうになっていたが時間制限でどうに
か助かったらしい

時計を見ると言われた時間だったから外に出ると外にはKさんと
ばあさんが待機していた

ばあさんは「助かった、終わったかと思つたよ」とか言つて泣いて
いたらしい

下にカカツつと降りるとTitiyoもきようきよ参戦してい
た

じいさんが外から顔を出して「早く車に乗るべきそうするべき、一
瞬の油断が命取りだからな」と言つたから

庭に出たらワンボックスのバンが止めてあった

俺は不良だからよ、バイクに乗る時もヘルメットは付けないし車でもシートベルトはしない

以前も走ってたら喧嘩吹っかけてきたので生半可な不良では真似できないテクニックを見せつけてやるよ

「ノーヘルでこんな動きができるわけがない・」と残った敵はもうびびってタイマンどころじゃなかった

かなりの人数が乗れる車だがなんでこんな持ってきたか理解不能状態

庭には何人か男がいて集められていたらしい

車の定員は9人らしい

中列の真ん中に座らされていて助手席にはKさんが座っている

庭にいたやつらもぜいぜいんが乗り込んでいるから俺は囲まれている前門の虎前門の王神状態でなす術なし

このままでは身動きとか取れないのが明白に明瞭

これでは反撃も取れないあるさま

おい、やめろ馬鹿 この包囲は早くも終了です

「大変なことになってしまったが時既に時間切れ これからは下を向いているべきそうするべき

俺たちには何も見えないのだがお前には見えてしまうからいいと言うまで目を開けないようにするべきだな

これもいさぎよい慈悲の心が出てしまった結果だった(この辺の心配りが人気の秘訣)

右隣にいた50歳ぐらいのおっさんがそんなことを言う始末

俺はダイヤモンド・パワーの精神力だから簡単にはくじけないから八尺様を恐れる必要もない(堅固)

爺さんが乗ってる軽トラ、俺が乗ってるバン、次にFatherが乗ってる乗用車の順番で出たんだがあまりにもスピードがノロすぎる事実

じつさい20キロも出てないから普通に追いつけそうなくらいだった

まあ謙虚だから9キロでいいけど

ちよつとしたらKさんが「ここが踏ん張りどころだからよ、アワレにも崩れ落ちないようしつかりするべき」とか言って念仏唱えてた崩れ落ちるのは忍者ぐらいいだし俺はナイトでリアルモンクだから平気なのは一目散だろ？わかつている質問をするなど言いたい

「ぽっぽぽ、ぽぽっ、ぽぽぽっ」

また耳障りな声が沸いてきたかマジで親のダイヤの結婚指輪のネックレスを指にはめてぶん殴るぞ？多分奥歯が揺れるくらいの威力はあるはずだしね

まあ別に見たくもないから下を向いていたんだがちよつとわずかにうるさかったから横目でメンチ切って威圧してやろうかと思ったすると白いワンピースが目に入ったんだがどうやら車と並走しているらしくああどうやらあの大腿でついてきてるんだなとしぐわかった

頭は見えなかったんだがこつちをのぞき込もうと頭を下げてきたんだがその時に

「お前もし化して日本語が、わからない馬鹿ですか？今すぐ頭を下げることをお進めする」

「人の話が聞けないのならお前の耳は意味ないな、後ろから破壊してやろうか？」とか言われた

仕方ないのでまた頭を下げたのだがそのうち車の窓を叩く音がしてきたらしくどうやらこれは周りの奴にも聞こえてたみたいで

「おいィ？」「うるさいよ馬鹿、窓を叩いてるやつは誰だよ」「汚いなさすが忍者きたない」とか言っていた

Kさんはさらに念仏パワーの力を強めていたんだがしばらくすると「これで抜けた」「タゲが切れたから一安心」と言って、

周りの奴らも「これにて 完全決着」「やはり俺たちが格が違った」とか言ってた

いやお前ら何もしてないから関係ないからナツシングだから

車は広い所に止まって親父の車に乗り換えたんだが親父と爺さんが周りに頭を下げてるときKさんが近寄って「札を見せるべきだろ

うな」とか言ったので

札を見せたら全体が黒っぽくなっているあるさま！また忍者か
(飽) しつこいとぶ殺すぞ

Kさんは「もう大丈夫だと思うが念のためこれを持っておくべき！
念には念を入れるという名セリフを知らないのかよ」

さすがはKさんだ不器用だが細心の心配をしてくれてくれたの
だった

その後は親父と一緒に家に帰ったんだがどうやらあの大量の人員
はタゲ回しするための物だったらしくぜいぜいんが親戚という話だっ
た

あそこにいたやつらはほとんどが血縁関係があつたから八尺様の
目を少しでもごまかせれるでしょうという意見が議会に出たから可
決されてあなつたらしいな

親父も八尺様は知っているらしくあのリージョンで古代から猛威
を振るい親父の友達も裏世界でひっそりと幕を閉じた

魅入られてせいでほかの土地にバックステップすることになった
貧弱一般人も親父のフレンドリストには確かにいるらしいな

昼に出発したのは昼の方が安全だからという理屈だった

まあ夜は忍者の時間だしわざわざ相手が得意な時間で出撃する理
由もない

最悪じいさんか親父が身代わりに一撃食らう予定だったらしく見
事なナイト精神だと感心が鬼なった

家に帰ったら前に言われたようなことをまた説明されてあの場所
にはいかないようにと出禁にされた

じいさんと電話したんだが「あの夜話かけてきましたか？」って聞
いたら

「俺は正直者で通ってるから話さないといったのに話すわけがない恐
らくそれはヒキョウな八尺様の仕業でFA！」

と返してきた

やはり八尺様だった！ちよとSYレならんしよこれは・・・？真似す
るなら本人に断つてからやれよ。

それくらいも出来ない卑怯者はマジでかなぐり捨てンぞ？

事前に真似されるとわかっていれば反抗も出来ませんが

わからない場合手の打ち様が遅れるんですわ？お？

八尺様の被害者はまだ成人する前の奴や子供とかのひ弱な一般人が多いからこんなことにも流されやすいのだろうな

俺はダイヤモンド・パワーの精神力なので八尺様ごときの攻撃くらいでそう簡単にはくじけないけど

ちなみにバイクはだいぶ後に届けられたらしい

あれから9年ぐらい経ったんだが（本当は十年だがここで一步引くのが大人の醍醐味）

ばあさんから電話があり

「八尺様をシャッターアウトしてる仏像がアワレにも壊されてしまったらしい、英語で言うところブローケン

これで八尺様の封印はとけられてしまったんだがさらに攻撃は続くどうやら壊されたのはお前の家が続く道というあるさま！充分に用心するべき」

じいさんは2年前に亡くなったんだがぎんねんがはつきりいつて葬式にも行けなかつたらしい

じいさんの方も絶対にこさせないようにするべきって言ってたらしいしね

今はまあ迷信でしようと思ってるんだが来るなら前のリベンジができるのでちようどいい（リアル話）

寺社仏閣に興味持って巡ってたら「目の付け所がいいな心の拠り所として赴くには絶好の場所だし気が引き締まる事でしやわせな気分が持続する」

って言ってきた人がいて寺生まれだったらしい

舎弟も集めてぜいいでボコにしてやることにする

今まで俺とは違うし覚悟しておくべきだろうな

じゃあな八尺

寺生まれのBさん

1

おれはしががない大学生なんだが実は結構寺社仏閣とかにも凝つてて結構な巡りをしていた実績があるのだよ

じっさい暇があればバイクとか乗って廻ったりしていた

おれは不良だからヘルメットも被らないし賽銭も投げない

そういう旅行みたいなのおれがやっていたのが噂になっていたらしくなにやらバイトの先輩が話かけてきて、

「寺社仏閣に興味もつなんて目のつけどころが良いな

心の拠り所として赴くには絶好の場所だから俺も暇さえあればたまに行く

みんながみんなそうであれば気が引き締まる事でしやわせな気分が持続する」

と言つてきてなかなか先輩はわかつているなと感じたよ

これは後から聞いた話なんだが先輩は寺生まれでリアルではモックタイプ的人物

じっさい霊的パワーの力がオーラとなって見えそうになってしまつていてなかなかの強さを誇っているが謙虚だから自慢とかせず謙虚に謙遜しているらしい

圧倒的な霊感能力を保持する寺生まれとモックの組み合わせはナイトじゃないにに巢も他の者を魅了するほど

これはある日のことで英語で言うワンデー

おれはタイムセールにきょうきよ参戦するためにカカツとバイク使ってスーパーへ行ってたんだがなんだか視界の端っこに赤いワンピースリア♀が入り込んできたんだがなにぶんここは国道なのでどちかという大危険という事実

いきなり視界に入ってくるな轢き殺されたいのか？今すぐ消えることをお進めするこのままではお前の命は非常にまずいことになる

とかそんなこと思っていたら対向車線からきたトラックに絶望的な破壊力を誇る破壊力を持つタツクルくらってアワレにもはねられてた

おれはこの危機的状况に瞬時に判断をすることで受け身をとることができ足がズタズタになっただけですんだという事実 おれの危機回避能力はA+といったところか

実際柔道習ったので危険にもかなり強い武闘家タイプなので強い

だがさすがに両足骨折にはかなりビビったな・・・あと少しで人生ゲームオーバー

人生は連コインできないので命ロストしたら一巻の終わり、裏世界でひっそりと幕を閉じることになる

柔道習っててよかったな習ってなかったらおれもう死んでるぞ

それから半年ぐらい経った後のころなんだがおれの知り合いにKというやつがいた

見ての通りのヒキョウな奴だったがそいつがはねられて体がおかしくなって死んでしまったという事件が発生した

どうやらトラックに致命的な致命傷を負わされたらしくしかもトラックの突進は範囲攻撃だったので空蟬も通用せず大ダメージくらって骨になつたらしい

やっぱり柔道習ってないとダメかー柔道習ってる人憧れちゃうな

じつさい柔道習つてると生命保持能力が違うのが一目散

おれも柔道習ってなかったらKと同じくリアルで死んでいたことだろうな

これは通りすがりだったがKを救助しようとした人が言ったのだが

「赤いワンピースきた女見てたらついよそ見してしまった・・・」

とか言っていたというログがある

ちよとSYレならんしよこれは・・・？おれが両足の骨バラバラにバラされたときも赤いワンピースの女がいたしこれは偶然と言えること

ではノーなんでナツシングという事実

想像を絶する恐怖がおれをおそつた

おれはひつしに頭を回転させるとあれは死神なのではないかという推論にきょうきよ到達することになったおれがそう思うなら絶対だ間違いない

その後もあの道でひきにげとか起きたし調べたらあそこはガラガラでとても見える！見えやすい！と言った感じで見通しはぼつ牛ンにいい場所らしい

そんなところなのに事故多発という超状現状おこつているとかまさに怪奇現象の一字

これは明らかに驚愕事故が多発する瑞兆 はつきりいつてやばい

やはりあの女は汚い死神であることが明らかになった

汚いなさすが死神きたない道通つただけの奴に因縁つけて殺すとかマジでふざけんなよ？

だがしかし幽霊とか攻撃方法ないのがバレバレで……

これでは早くあやまってください！幽霊には攻撃きかない！僕は後ろから追いかけてられてトラックに不意だまされでつぶれたトマトみたいになりたくないんです！とか命乞いすることになる

生身だったらトークでも打撃戦でもおれは勝てるのにな霊体なんていうチートボディだされたらそりややる気なくす

ざんねんがはつきりいつておれに靈感とか感覚的にノーなんて持ち合わせていないからおれにはどうすることもできそうになかったのだがここでタイムアップということにはならなかった

バイトの先輩のBさんは霊的パワーが強いというのが明確な事実としてまわりにも周知をされているらしい

そこでおれはBさんとその道を車で走ることにした

おれはその汚い死神の話をしてみたんだがBさんは「ほう…」と言うだけでなんだか興味なさそうだった

しかし少し走ったらピツキーンときたのかBさんが

「見事な亡霊だと感心はするがどこもおかしくない」

と言いだした

おれも声につられて見たら汚い赤いワンプいの女をサーチ成功
やはり靈感持ちの霊的サーチはえごいな　メインが狩人じやな
いのにA+のサーチ能力を誇りその姿はまさに人間リーダーとい
うところ

おれが確かにあの女だがどこもおかしくはないとか言うとなんは

「お前は馬鹿すぎる、それじゃないのは当然に決まっている」
と言いだされた

おれは何言ってるわけ？と思ったら「あつちだと言っているサ
ル」と指さされた方向をみるとガンメンえぐれた女がトラックにとぶ
ながらうつって運転手をあやつろうとしているのがわかった

幽霊の癖に獣使いかよ・幽／忍／獣とかほんとおに救いようが
ない

システム超越は犯罪だぞ？ナイトとかはGMに山脈もってるか
ら許されるが忍者は調子こきすぎ

するとBさんが

「ハンドルは頼むと依頼しておく、ちなみにミスするとお前も俺
も病院で栄養食を食べることになる」

とか言った

そして車の窓から上半身出すと挑発して幽霊のヘイトを自分に
向けていた

Bさんが幽霊ヒト睨みしたから幽霊はどこにものげられないプ
レシヤーを背負うことになった

それで幽霊は焦ってトラックの運転手を操ろうとしていたんだ
がそれが命取りだった

運転手に集中した結果Bさんから視線を外すことになりスキだ
らけ

その隙を逃さずBさんは力を溜めて「h a r」と叫ぶと青白い光
弾幽霊に発射

幽霊はもはやなす術なしで何もできずバラバラに引き裂かれて

絶望しながら消えていった

「操る暇があったら手を出すべきだったな」

Bさんはそう言っつて片手でタバコに火をつけていた

おれは寺生まれじゃないがやはり寺生まれは最強だと思ったよ

寺生まれ↓霊力のパワーに力がある↓幽霊をワンパン↓彼女ができる

貧弱一般人↓霊力ノーゼロ状態↓幽霊をサーチ失敗↓いくえ不

明

やっぱり寺生まれだよなーこれには誰もが脱帽の一言

その後Bさんはミステリーを残すため家に帰ったがオカルト界で伝説になつてる

2 　　～夜釣り～

おれは実は夜釣りが趣味でこの世界でもそうとうなものだと評
価されてる

遊びの予定がカカツつとキャンセルされたので秘密の釣り場で
闇系の仕事をすることにした

街からちよつぽり離れたところにある橋はなかなかの静けさを
誇りしかもよく釣れる超パワー！見事な釣り場だと感心はするがど
こもおかしくないな

やはりこの釣り場はすびやらしいな・あもりの漁獲量に思わず
笑顔が出てしまう

そうやって気がひゅんひゅんいつてたら突如全身に悪寒発生

なんだか体が危険アツピルしてきてやばかったがせっかく高時
給叩いてるのに立ち去る選択肢はおれの中に存在しなかった 英語
で言うとなツシング

その時は大量の魚がおれのエサに食いついてまさにイレグ
イ状態

寒気ごときで逃げるのは雑魚の証拠になるから離れないように
していた

自慢じゃないが大会でたときに「北海道の城島健司ですね」と言

われたこともある

そうやってしばらく鬼の釣り活動で増えていく魚を楽しんでいたのだがいきなり背中から声かけられた

「あなたも釣りですか？」

とか見てればわかることをサラリーマンっぽい中年がsayで言ってきた

お前もし化して目が、見えない馬鹿ですか？

それにせYで話すなよteeで話せ

「何いきなり話かけてきてるわけ？つりたくてつるんじゃないつってしまおう者がアングラー実際ここはよく釣れる実績がある」

とteeで返すと

「ええそうらしいですね」

と気がない返事

気になったので

「こんなところに来るのだからお前も釣りなのだと俺は思うのだが実際どうなんだという意見」

と言ってやった

こういうところにわざわざ来るのに野次馬はないと確信はしている

「・・・まあそうですね」

と返してきたが違和感にしく気付いた

そもそも男はスーツ姿だしそもそも釣りにはあもりにも不適切な装備

釣りに必要な装備してないとか情報能力ゼロかよINT低いです
すね

そのときに装備できる装備をせずにPTに寄生してる雑魚は
キックで掃除

あとから粘着餌来たときもあるが「泣かされたいのか？」と問いた
だすと決まって沈黙する

むかついたので「お前それでいいのか？」というと

「あなた、つらないんですか・・・」

とこれまた意味不明な回答

お前学校に行ってべんきようしろ 受け答えできない責任までおれはとれないのだから

しかしなんだか上から聞こえてきた>>声
すると続けて

「つりましようよ、あなたも・・・」

とか言ってきた

わけわからんね、笑う坪どこ？おれはつりしてると言っているサ
ルと上を向くと・・・

なんといきなりさつき話していたやつの首つり死体がPOPするあるさま！

ちよとs Yレならんでしょこれは・・・？どうやらこいつが言っていたのは吊りだったのかと納得が鬼なる

視線を外して目の前を見ると無数のゴーストがリンクしてて

「吊ろう・・・一緒に吊ろう・・・」

とブキミなtee l送ってくるしチャレンならん

おい、やめろ馬鹿 おれは早くも終了ですね

前衛もないしなす術なし おれはこのままだと裏世界でゴーストの仲間入りになってしまう事実

想像を絶する恐怖がおれを襲った

こんなおそろしい敵を作りたくないの僕は謝りますごめんなさい

早く謝ってください！ゴーストには攻撃きかない！

僕は絶望的な戦いはしたくないです

必死に逃げてもとんずらされて後ろから呪殺されたくないです
！はやくあやまっテ!!

まさに絶望的な絶望を誇る絶望状態でどうしようもなく

俺はLS会話で「はやくきて〜はやくきて〜」と助けを求めている
た

という捨ててる神あれば得る神ありといったところか偶然寺生まれのBさんが近くで魚狩っていた

俺はああヒーローは本当に偶然常に近くを通りかかるもんだなと納得した

Bさんは「それほどでもない」と9秒で参戦しフラッシュを使い盾をした

ゴーストは突然の乱入と光に少し硬直していたがすぐに気を取り直すとBさんにヘイト向けておそいかかろうとしていた

ここでタゲを自分にそらすのが一級の仕事だよなあここがれる

幽霊はしぐBさんを吊ろうとしていたのだがホーリーサークルを使ったBさんには全然近づけないみたいで百日月

その隙を逃さずBさんは釣り竿をなんか回転しながら振り回して幽霊にたつたきつけた

そして「h a !」と叫ぶと糸が眩く光って光属性の武器に変化そのまま釣り竿スフィートで汚い影はズタズタにされていく

ある程度影を始末するとゴーストの力が弱まったのを感じたのかBさんはそのまま走り寄って幽霊をローと見せかけて背負い投げしてダウンさせるとついげきのグランドヴァイパでさらにダメージは加速した

既にボロボロで反撃する力も残っていなかったのかそのままBさんのホーリーで掃除されてた

この間わずか10秒 さすがにBさんは格が違った

俺はBさんに

「Bさんも夜釣りですか（*・ー・）？」

と謙虚に丁寧語で聞いてみたら俺を指さして

「確定的に明らかだが随分と小物を釣り上げてしまったというリザルトだけが残った」

とか言った Bさんにとっては「練習相手になりません」といったところだったらしい

おそらくレベルもそうとうな高レベル

俺のような低レベル体では見たことなかったがそれも雑魚というあるさま！

やはり靈感持っていないとダメかー持つてる人あこがれちゃう

な

これは帰り道聞いた話なんだがあの橋は自殺の名所で自殺が自殺を呼ぶ(暴風)という一級危険地帯で貧弱一般人はアワレにも死体の仲間入りしていてそれがゴーストの強化を呼ぶ(バギクロス)という恐怖A+の橋でとてとの強さを誇っていたそう

Bさんは

「ざんねんがはつきりいって太陽ができて夜は衰退美。これでは夜釣りとかできるわけがない、やはりこのまま街へ出てリア♀とか釣った方が気分も晴れると思った(リアル話)」

と言つてカカツつと車に飛ぶながら乗って爽やかな笑顔を見せていた

やはり寺生まれはすごいよな

一般的に言つて寺生まれが最強か

じつさい寺生まれの攻撃力は結構最強で霊体にはさらにその攻撃力が跳ね上がる

この時点でも寺生まれの勝ちも圧勝に決まったのだがさらに攻撃は続く

次はその見た目を注目するのだがゴーストはただのもわつとした弱そうな形

あれに殴られてもあまり痛くはない

しかし寺生まれは鍛えた部分が多くその部分で致命的な致命傷を与えられる

オーラも出てて霊的パワーが宿っていて強い

ちなみに霊的パワーは寺生まれが持つと力と技が両方備わり最強に見えるが

逆に暗黒が持つと頭がおかしくなつて死ぬ

やはり寺生まれはすごいと思つたよ

俺もBさんのようになりたいがまだまだだぜ

寺生まれの人はすごいなと俺はあらたまって思つたよ(感嘆美)

続・寺生まれのBさん

おれは普段は安眠で悪夢とかも勝手にレジストするぐらい悪夢耐性がひじょおに高い

実際今まで悪夢見たこととか一度もなかったほどで安眠界ののび太ですねと言われたこともある

仮に悪い夢見てもダイヤモンド・パワーの精神力で平気なので無縁だったという意見

しかしおれはいまざんねんがはつきりいつて悪夢をみているあるさま！シャレンならんだろ・・・その悪夢にはのこぎり持つてる男がでてくるらしい

ちなみにのこぎりは尖った部分が多くあの部分でさらに敵に致命的な致命傷を与えられる

ここはおれの夢だしそこに勝手に出て非常に人をふるかにするのは万死に値する事実 人の夢に不用意に出演して気分をsageていた悪夢の雑魚はサイバードリームポリスのぎやく鱗に触れるぞ？

邪魔だから何いきなり人の夢にPOPしてるわけ？と一言文句言おうとしたら体が硬直しているというあからさまなハメをくらっていた。足プルプルしてブザマにも動けないがこれはおれがビビってるのとは無関係という事実があるのでその問題は回避したのでノーカンだからそれにここはおれの夢でぜ？夢でビビるわけがないそれなのに動けないとか運営は何考えてるのか理解不能状態こういう悪夢に好き勝手やらせて、夢見てる側の不具合はムシ扱いとかまさに運営のアサジエですねこういうことしているから夢はだめなうって行くというのが、わからないか？やはりレム睡眠よりノンレム睡眠だな・今回でそのことがよくわかったよ〳〵夢感謝

そののこぎり男はのこぎりで家の柱をバラバラに引き裂こうとしてきたがそんなことしたら倒壊するのは一目散でおれは下敷きになつて裏世界でひっそりと幕を閉じるのは確定的に明らかだから

「おい、やめろ馬鹿 鬼の破壊活動は早くも終了ですね」

と親切にも不意だますことなく冷静に大人の対応してやったんだがその男は振り向くと釘だらけの顔晒して

「お前もこうなりたいのか？お前もこうなりたいのか？してやろうか？してやろうか？」

とか意味不明なこと言ってくるあるさままでどうしようもない

馬鹿か？そんなものなりたいわけがないという常識を知らないか？

夢にこんなのがまじやってくるから安眠もできずストレスがたまる

おれは文句言おうとしたがアワレにもバインド状態でなす術なしこのままでは俺の寿命がノコギリでマツハなんだが・

とアワレにもノコギリでギロチンされるところだったけどそこで目が覚めたんじゃない覚めるものが夢

助かった、終わったかと思っただよ

悪夢は俺を殺そうとぐるぐるぐるぐる獲物を狙うライオンみたいに忍び寄ってきたがそのひひような攻撃はおれには通じなかった

おれは目覚めの一杯を飲もうと立ち上がったのだがそこで部屋の様子に勝手に目に入ってきた

なんと家の柱が無残にもバラバラにバラされているあるさま！ちよとsYレならんでしょこれは・？おれは夢だから悪夢も笑顔で見えていたが現実に干渉するとかやりすぎ

チート行為は犯罪だぞ？アワレにも垢BANされて裏世界でひっそりと幕を閉じる羽目になるが先に閉じるのがおれになるのが

一目散なんだが・

夢が現実に干渉するとかシャレンならんオドロムかよしねよおれはリアルではそうとうな腕前をほこって地元ではたくさんの

不良を骨にした達人だがゴーストとか分野外で攻撃力ノーでナツシングなんですわ？お？

かくとうタイプがゴーストタイプに勝てるわけがノーなんでナツシング、確率で言うとお0%

悪夢に殺されたくないのでもくはあやまりますごめんなさいわ

けのわからない夢でノコギリに殺されたくないんです！北斗の拳のモブみたいな死に方したくないんです！神さま仏さまはやくたすけて！

そんな感じでおれはアワレにも絶望状態だったんだがしぐ気付いた

おれのバイトの先輩には寺生まれで靈感が強く霊的パワーにも詳しいBさんという人がいるという事実まさに渡った船といったところ

Bさんもゴーストにもこうかばつぐんで実際釣りしてた客を助けたとか車からゴーストをスナイプして倒したとここで伝説に残っている

実際他にもいろいろ逸話があるらしいぞ？本人は謙虚だから言わないがすごいよなー

そこで相談してみたんだがBさんは「お前は馬鹿すぎる、所詮ただの夢なのは当然に決まっている」と冷たい対応で「ほう・・・」て受け流される始末

このままでは朝に永眠の沈黙になってしまるのがバレバレで・・・まさに風前の蠟燭か

そこをここでおれが死んだらBさんのせいですね！h a i！ぼくはまだ死にたくないんです！命ロストが怖いです！とひつしな顔して説得していたら

「うるさい、気が散る。一瞬の油断が命取り。そんなに心配なら俺が作ったお守りをおごってやろうと思う。これは一級の盾能力を持っているので悪夢はそのまま骨になる」と言ってお守りを渡された

さすがはBさんだ、不器用だが細心の心配をしてくれたのだったおれはA+のお守りを持っているので安心して眠りにつくことができたのは一目散だった。英語で言うグッドナイト

やはりというか夢を見たらしくいつもの男がそこにPOPするのは予想済みだった

「つつぎ、つつぎ、つつぎ！つつぎ！つつぎ！つつぎ！つつぎ！」

うるさい黙れ、人を不快にさせるのは犯罪だぞ？神経的にもかな

り病気に近付いてるみたいだし傷害に当る可能性もあるらしい。げんに騒音おばさんは騒音で周りの人間の気分害して傷害で捕まったし。ちやんと黙って消えてくれると嬉しい。

ま、今回はお守りの超パワーで守られているのでメイン盾がタゲとつてくれているので充実した後衛生活が認可されるのが決定している。

おれはそれで安心して構えていたがしぐ気付いたお守りを見せてやった方が効果あるのはわかるはずだから時代劇みたいに見せてやるのが決定した。これでお前は骨になる。とりあえず俺の勝ちは決定した。

しかし懐探ったが存在がノーなんでナツシングというあるさま！捨ててないのに勝手に消えるなよバグは氏ねマジ氏ね。

「これ？…これ？…これ？」

おい、やめろ馬鹿。この夢は早くも終了ですね。

肝心のお守り取られてしまい俺はズタズタにされて人生ゲームオーバー。

裏世界でひっそりと幕を閉じる。

そうやって俺は諦め表情になって「もうだめだ!!恨むならに崩れたBさんのお守りを恨むんだな」とアワレになっていた。

しかし次の瞬間お守りが輝きだし、「フラッシュで敵の視界は消滅する」とBさんの声が出た。

俺は幻聴かと思ったんだが男はブライン状態になって大ダメージをくらって俺を見失ってるみたいだったので本物ということが確定時効だと位置づけられている。

「h a i」

と叫ぶ声があると男は半身をバラバラに引き裂く光弾（最強攻撃）を喰らって虫の息になり「ああああああああ」とのたうちまわって死んでいた。

素晴らしい効き目だすばらしいやはり霊能力持っていないとダメかー持つてる人あこがれちゃうなーおそろしい幽霊もBさんの誇る圧倒的光パワーの前にはもやにすぎなかった。

男が絶望しながら消えていったところで目が覚めたのだがBさんの作ったお守りはミステリーを残したままどこかへバックステツポしていったらしい

Bさんに感謝のt e eを送ると「それほどでもないし威力も親父の半分でぜ？自慢にならないのは一目散だな」と謙虚に謙遜していた
幽霊をズタズタにしたのにこの態度は一同感動の沈黙

やはり寺生まれはすごいとあらたまて思ったよ

Bさんはその後ミステリーを残して家に帰ったがたぶんバイト界で伝説になつてる。

—————終—————

ブロントクエスト2く恥知らずな神官が居た！く

ブロントクエスト2 く王子に渡す旅の備えがこれとかちよとs
Yレならんしよこれは・・・？この国の滅びが近いことは確定的に明らかく

古代にはロトさんという伝説の勇者が居たらしくそいつが魔王とかをバラバラに引き裂いたらしい

だが数百年くらい前にりゅうおうという汚いドラゴンが現れひかりのたまをサポシしてとんずらしていった

これに民はたぶんリアルでビビったんだろうなしく近くにある竜王の城に手が出せず硬直して動きを見失っていたからドムドローラというところも滅ぼされてローラ姫もさらわれる始末

お前らそれでいいのか？

だがここで参戦するのが勇者の醍醐味ヒーローは常に偶然近くを通りかかる物

ロトさんの血を引くものはラダトームに普通ならまだ付かない時間できようきよ参戦すると王様がよこしたしよぼい旅の備えにも謙虚に文句を言わずカカツつとロトの装備を集めたり王女を助けたりしてた

そこでカカツつと虹のしずくを作つてりゅうおうをハイスラでズタズタにしひかりのたまを奪い返すと世界に光が戻りみんながせん望のまなざしで見つめていた

ラダトームの王様は「素晴らしい勇者だすばらしい姫も助けたのだしお前がこの国の王となるべき」と言ったのだが、勇者は「ぎんねんがはつきりいっておれはこの国にはおさまらぬだろうな。もし国を治めるのなら自分で作るべきではないかな？まあ勇者論でね？」とか言った

するとローラ姫が「もし旅に出るなら私も連れて行くべきそうすべき」と言った勇者は「どちかという大反対だな」と言ったんだがローラ姫の無限ループ攻撃に対処できなかったよう最終的に「連れて行きます；；」と勇者なのに格の違いを見せつけられ自分の地位を

悟ったのかいつのまにやら丁寧語になっていた

そのあと勇者はいくつかの国を作ったんだがその国は勇者の子供とかに治められたらしい。

ここにムーンブルクという国があるのだがローレシアのはるか南西にあるっぽいところらしい。

この城の中庭では王と姫が平和にseyで話していたのだが．．
「なんだいきなり鳴りだした」>>騒音 勝手に音を立てるなワシの圧倒的魔法スキルによりお前の命は長くない（不快）誰か来るべきそうすべき！」

とか言ってるって兵士がやってきたのだが、

「何いきなり呼び出してのわけ？どうやらハーゴンの軍勢が攻めてきているっぽいぞ」

とか言った

「無礼とか言ってる間にも時間が惜しいから話は後にしてやるわしは優しいからなきよきよ兵士を集めるべき！」

とか命令したら兵士は走っていったのだが時既に時間切れ魔物に不意だまされアワレにも兵士は死んでいた

「プリンはここに隠れているべきそうするべき！わしはローレシア王に会ってすべてを伝える必要があるんだが？」

とか言って姫を隠してローレシアに向かおうとしたが魔物が絡んできたので炎魔法で撃退していたのだがリンクしたやつをズタズタに燃やしている間に後ろからハーゴンに不意だまされて

「ぎよえーっ！っ！！」

とアワレな断末魔を上げて死んでいた手の打ち様が遅れた結果がこれ、王が戦死した国に未来はない

その後兵士も即死で瞬殺されていたまともな打ち合いならトクでも打撃戦でも兵士は勝てるのになこんな人数相手に不意だまされたらそりや士気もズタズタで負ける

だが1りの兵士が瀕死状態で魔物を 完全突破してローレシアに行ったららしい

おれはしががないローレシアという国の王子なんだが今日も玉座に座つてるとなんかボロボロの兵士がやってきたらしい

あの服装的にムーンブルクっぽいのがあったのか理解不能状態
とか感じていると話し始めた

「どうやらムーンブルクは大神官ハーゴンによって致命的な致命傷を負って虫の息それにハーゴンはまがましい神をていと呼び出して世界を 完全破滅させようとしているという事実は世界的にノーでナッシングローレシアの王様は至急対策を講じるべき！じゃ、闇系の仕事が今からあるからこれで（死亡）」

見事な兵士精神の持ち手だと関心はするがどこもおかしくはないな

これで手の打ち様が遅れずに済む

「聞いたかブロント！お前もまた勇者ロトさんの血を引くものだからその力をアツピルする機会がきたらしい深い悲しみに包まれている暇はないらしく旅に出るのならカカツとワシについてくるべき！」

とか言つて玉座をでていった

「その勇敢な勇者精神を持ち手の兵士は手厚く葬つてやるのはぜひいいんだろ？早くしろ」

俺は兵士では無いが＞＞05の意見には大賛成だななげらばあれだけの人が称えられないのはおかしいし

「さあブロントワシは今お前の旅立ちを宣言する！その宝箱を開けるべき死にたくないなら開けるべき」

そういわれたので開けて出てきたのはどうのつるぎと50G

どうやってこれが魔物の大軍勢を倒す旅のための支度金と物品だつて証拠だよ守銭奴するなよ前歯へし折られたいのか

「ロトさんは謙虚な装備で旅立ったのだからお前も見習うべき」

おれは本をよく読むので知っているがロトさんは最初からどうのつるぎ持ってたし王様からも50Gの他にいろいろもらっていた

なのに一国の王子がこのあるさまとかシャレンならんだろ・息

子に対する扱いとは思えず飽きれが鬼なる

「お前は馬鹿か？お前は最初からかわのよろい持つてるだろロトさんはたびびとのふくだからその辺はすごく恵まれている」

たいがいにしるよカスがもうお前との問答は必要性が0以下
糠に金槌という名セリフを知らないのかよ

こんなことして立ち往生する時間が惜しいだろ

「王子様は戦士の力はロトさんの力を受け継いでいるが魔法の才能はどちらかというと0だから薬草はちゃんと買っておくべき！」

うるさいよ馬鹿 どうやって俺が魔法の才能がないって証拠だよ！

「MPOに才能があるわけがない」

ちくしょう覚えてろ・・・

親父からサマルトリアとムーンブルクにもロトの血を引くものがあるからまずはサマルトリアに行くべきと言われた

まあとんずらできようきよ参戦してやるか

俺はホイミが使えないから道具屋でやくそうをいくつか買っておくことにする

「脳筋すごいですね」

おれは脳筋じゃないからたいがいにしとけよあんまほらふいてつとほねへし折るぞぼけが

ローレシアの近くでスライムとかなめくじをカッパースウィフトでバラバラに引き裂いてるとレベルが上がった

アイアンアントという鉄の名前を冠したアリも出てきたが黄金の鉄の塊でできているナイトがただの鉄のアリに遅れをとるはずはないボコボコにして瞬殺してやったりすると金がたまったので盾を買ってやることにした

なんで王子がかわのたて買うのにこんなに苦労しているのか理解不能状態

可愛い子には旅をさせるとい言葉もあるがあもりに度が有頂天になってしまっている

だがやはり俺はナイトだから盾を持つと強さが鯉のぼり

あんまり強いしガードが堅いからスライムとかは「攻撃するところが無い・・」と無効化されると解かっている盾に体当たりして体がポロポロになって消えて行った

ようやくサマルトリアの近くのリリザという町までたどり着いた

「ここはリリザなんだが？旅の疲れをいやしていつでも良いぞ（寛大）」

旅の疲れはそれほどでもないまあ俺は自他ともに認めるスポーツマンでもあるからこの程度で疲れるはずもない

自慢じゃないが訓練してるときにアレフガルドのイチローですねと言われたこともある

「うわさではローレシアの王子さまがハーゴンを征伐するために旅に出たらしいわ素晴らしい勇者精神でさすがはロトさんの子孫と感心しちゃうわね」

それほどでもない

「何かいきなり謙遜してきた」>>旅人 変なからかいはしないふえくください（約束）」

別にからかったわけでもなくほめられたから謙虚に謙遜して言ったのだがどおやら俺の正体を知らないらしい

だが別にばらす必要はどちかというところとノーでナツシング謙虚にバックステツポすることにする

「ムーンブルクのお城がハーゴンに攻撃されたという話があるんだが・・知ってるわけ？」

「はい ナイト精神を持った兵士が伝えに来たんだから知っているに決まってるし知らなかったらそもそも俺がここにはいないのでいいえと答える可能性は最初から0%だった

【むむむ。】やはり真実だった！ちよとSYレならんしよこれは・・？」

サマルトリアの方がムーンブルクに近いのになぜ知らないのかと俺はこの国の情報伝達能力に大きく不安を持った まあまだ伝令

が来てないのかもしれないがよ

「この町をでて北に歩けばサマルトリアの城があるらしいぞ?」

それは知っているからその情報はひ不要

やくそうも補充したしきつきとサマルトリアに行くか

サマルトリアについたのでこの王子を探すことにする

「この王子はなんと魔法が使えるらしいぞ?」

魔法戦士が魔法使えるのはずるい

「だがさんねんなことに力が貧弱なのであまり重い武器とか鎧とか装備できないらしい」

流石にナイトは格が違った

重装備できるし黄金の鉄の塊の硬度をほこるから魔法ごときで逆転できるはずはない

城に着いたがちよつと散策してみようと思う

情報収集を怠らないことで充実した冒険生活が認可される

ここは牢屋だが罪人も有益な情報を持つてることがあるだよ

「だいたいおれは窃盗とかやっていないしこれは冤罪なのが明白に明瞭だろうよだいたい世界とかもうすぐ 完全 終了 してしまうので盗みをしてノードメージということが証明されたな」

ネガはやめておけと言っているサル

非常に鮮やかに自白しているが訴訟されるのは明白に明瞭に耳に見えている

お前この世界なめすぎじゃないか・・・?

俺はもちろんだが警察はすぐにお前の居場所わかるんだぞ?

ちなみに民衆が警察に訴えたらお前は窃盗罪になる

サマルトリアは窃盗は罪重いからな・・・五年か十年くらい刑務所だな・・・

「おれは盗賊なのだが銀のカギを手に入れると銀のふちのドアをすべて開けることができるらしいまあおれはこの牢屋にはおさまらぬだろうな俺は鍵開けスキルと採掘スキルカンストしてるから侵入できない場所とか無いので脱出も容易と言う逆説的真理がある」

見事な情報だと関心はするがどこもおかしくはない

終末論にかこつけて盗みを働くやつとは格が違う

さすがに腕のいいシーフはなかなかの情報持つてる

時間を食ったので王に会うことにした

「なんだブロント王子か 何いきなりきてるわけ？」

「お前それでいいのか？」

「おれの息子のクッキーならお前が遅刻している間に勇者の泉にすでにログアウト済み ま、勇者の泉にも知り合いがいるからお前も早く清めを受けるべきだが魔物に注意するんだな。行き先は決まってるし言うことは言ったからこれ以上は時間の無駄なので消えるわ」

とかいうと退出して行ったシャレンならん

恥知らずな王様が居た！

どうやらサマルトリアの王子は勇者の泉に行ったらしいどうやら俺も行かなければならないっぽいのでさっさと行くことにするのんびりしている時間はないだよ

行こうとしたらサマルトリアの王子の妹に会った

「どうやらお兄ちゃんのはのんきものらしく目的地とかにはまつすぐいかないのが稀にだがよくあるわ だから結構寄り道とかしてそのままタイムアップしてるから気をつけた方がいい」

寄り道をよくするといってもあいつが行ったのは結構前のようなので直行することが決定した

まあ途中で見かけたら「お前の人生では寄り道をするような人生ではないでしょう？」と言ってやって連れ戻せばよいと思う

カカツつと勇者の泉の洞窟まで到着

まあレベルも上がっていてもともと強いのにその強さがさらに加速しているからその辺の雑魚では相手にならず絶望しながら消えていく事実

勇者の泉の敵も即死で瞬殺することで無残に死んでいった

ドラキーとかねずみとか出てきたが一撃で倒せたとキングゴブが生意気にも毒を使ってきたがナイトの固さに牙が立たなかったらしく牙がズタズタになって「今のハメでしょ？俺のシマじャノーカんだから」とか言つて逃げていった

残念だが限られたルールの中で勝利条件を満たしただけ

相手が悪かったななんせ俺は攻撃と防御がともに最強に強いからよ

最初から勝ちが決定しているようなもので気の毒になってしま
うが仕方がない弱菜強食という名セリフを知らないのかよ

「そういえばその若者はもう勇者の泉で体を清めてもらったわけ？」

「いいえ まだ洞窟の中をスニーキングしているだけで受けていないのは明白に明瞭

「おめーふざけてんの？ いますぐ勇者の泉を探すべきだぞ？ これはローレシアのしきたりで破ると不幸な出来事が待ってるから以後気をつけろ（忠告）」

心配する声もあるがこれから行くつもりだというのが見てわからないか？ 見てわからないならお前の目は意味ないな後ろから破壊してやろうか？

心配せずとも行く手はず王子たるものがしきたりを守らないのはまわりが騒ぎだろうな

「ま、その後も全然余裕だった

それにしてもサマルトリアの王子はぜんぜん見かけないなその辺をぐるぐるまわって探したりしたが見当たらない始末

とつくに勇者の泉に言ってるんだとしたらあいつもなかなかのPスキルを持つてるのでしよう

それなら同じ血を引いただけのことはあるな

「私はいま勇者の泉によく来たなど歓迎を宣言してやろうお前の身体をこの水で清めて一級勇者ロトさんの導きを願ってやろうと思
う（偉大）ロトさんの下段ガードがお前を守ってくれる手はず・・・
これで祝福は終了とところでサマルトリアの王子を探してるわけ？」

「はい ここに来たのもサマルトリアの王子がここに来るからという話を聞いたからおれがあいつを探しているというのはどちらかというで大正解だな

「一足遅かったらしいぞ？ 王子はロトの血を引くものを求めて今

頃ローレシアに向かつてるはず」

またすれ違いだよ(笑)それにまたローレシアに戻らなきゃならない困る(泣)

とんずらを使いカカツとダツシユしてローレシアに帰還

このまま留まっていることを進める

「なんだ汗だくだくで戻ってきた」息子 さっきサマルトリアの王子がお前を訪ねてきたらしいがお前がサマルトリアに行つたと知つてまた戻つていたらしい」

もういい加減すれ違いにも飽きてるんだが二度あることは三度あるからまたすれ違う可能性が確実に高確率

三度目の正直であることを祈つておこうと感ずる(祈願)

ダツシユをしてサマルトリアに戻ってきた

確かに俺は最強のスタミナを持ち手でどれだけダツシユしてもへばることはないのだがほんのちよつとわずかに疲れた

これでいなかつたらどこに行つたのかと絶望が鬼なる

「お前まだ会えてないべ?王子はまだ戻つてないから」

マジでふざけるなよ・・一体どれだけ走らせれば気が済むのか

そういえば妹曰くどつかで寄り道してるかもしれないとか言つてたがどこに寄り道してるのか耳目聞当つかないから意味ナシ

しかしもう疲れたからリリザにでも行つて休むべきだと感ずる

俺が思うにサマルトリアにいないならあそこにいる可能性もあるしな

疲労が足にたまって騒ぐと危険だから徒歩で行くか

やくそうのストックもなくなっていることだし今日はこのままここでタイムアップすることになるでしょう

「おいィ?もしや君はローレシアのブロント王子ではないか?ぼくはサマルトリアのクッキー王子なんだが?いやゝやつと見つかったかと思わず笑顔が出てしまうさつそくPTを組んで戦うべき!」

散々すれ違つてこれはあもりに能天気だと思つてここで怒つても仕方がない

海より広い心を持つてるナイト精神の持ち手でよかつたなな
かつたらお前殴られてるぞ

じゃ闇系の仕事が今からあるからこれで（宿泊）

ブロントポッターさんと決闘クラブ

決闘クラブをやると言いだしたと掲示板に貼っていたらしく生徒が騒ぎだな

「ほう、決闘クラブか素晴らしい提案だすばらしい！」

とシエーマスとか他のミニオンが言い出した「確かになと思うが「俺はロックハートが入ってくることを望んでいない」という意見

ロックハートが主催するのはどちらかというと大反対だな

だいたい防衛術の授業でまともなことを教わった覚えがないしロックハートのせいでひどい目に合わされたのは確定的に明らか

骨がそこにいたのにいなかったとかシャレンならんだろ・・・

おかげでマズイ薬を飲まされたし拘束もされたマジでふざけるなよ……

思わずボコにしてやりたくなる　だが雷属性の左で瞬殺したら減点されるので運がよかった

だいたいピクシーもコントロールすることができないとか弱弱しいイメージだしダサイ

俺なら恥かしくてそろりと生きるな・・・

だがハーマイオニーは気づいていないまさに目がフシアナですね　お前それでいいのか？

そもそも教科書が教師の自慢話しか載っていない時点で頭がおかしくなつて死ぬ

こんな教師を使うとは hogwarts の選考眼は低レベルすぎて話にならない　だいたい教科書が高すぎるだろ・・・ろくな措置もとらない魔法界に未来はい

普通の教師を使わないからまともな授号が遠ざかるのが、わからないか？

今すぐ解任することをお進めする　このままではぜいいんの防衛術がひじょうにまずいことになる

だいたい前年度のターバンもヴォルデモートの家来だしそろそ

ろまともな教師を呼べばいいのに呼ばないのに気がひゅんひゅん行く

こういうのが最近の魔法使いのPスキル低下につながって行ってるんだろな

スネイプとかも汚いがPスキル高いのにな自分をアツピルするくせにPスキルが雑魚ではお話になりません

だが決闘とかにはそこそこ興味がある何より魔法使いの前に俺は最高の騎士だからな

もしかから騎士とかは決闘することがあつたから俺が参戦するのは明白に明瞭と言える

ということで行くことが決定したので俺は

「俺は決闘に行くべきだと思っケド？お前らはどうするのか言ってみるべき死にたくないなら言うべき」

とか言つた

するとロンとハーマイオニーは賛成だったらしく乗り気だった

実際ホグワーツに入つてまともな防衛術とか教わつた記憶がノーなんでナツシングというあるさま

というわけでカカツつと決闘クラブに参加した

おれは誰が教えるのか気になっていたがハーマイオニーが

「これは聞いた話なんだけど、フリットウィック先生は若いころ決闘界で伝説になつたらしいわよ？だから彼なのではないかと私は思つたわ」

と言いだした

俺はロックハート以外だったら誰でもいいと思つていたからそういういかけたとログに残っているんだが言う前にロックハートが出てきてこれには生徒一同無言の沈黙

こんなことだと思つてたから「そこにいると思つたがいた」という表情になる

後ろにはスネイプが居たがロックハートはスネイプを助手扱いしている始末でどうしようもない

あいつは汚いから嫌いだがロックハートだけでは決闘クラブは

致命的な致命傷を負う

驚愕反則が多発する瑞兆になるのは確定的に明らか

スネイプは俺の親父を憎んでいるらしいが俺は顔も見たことないから知らないしそんなもかしのことを押し付けるなという意見

憎むのは勝手だがそれなりの憎み方があるでしょう？まあ俺は心が高大なので雷属性の左で許してやってるが

それにしても演説長すぎる……お前の話を聞きに来たのではないだよ

お前の演説とか聞く価値なしでぜ？早く終わることをお進めする

どうやらダンブルドアが許可を与えたらしいがどこかの雑魚が秘密の部屋を開いたらしいし当然と言える

しかしそれが必要なのはどちらかというとお前だと思う（リアル話）

どうやら最初に手本としてスネイプと決闘するらしい

汚いスネイプはなかなかの高スキルの持ち手だからボコボコにされてスネイプの圧勝なのは 完 全 決 定 さ

れているので終わるまでここでタイムアップ

ロックハートがスネイプは明日も魔法薬の授業ができるみたいなこと言ってるが俺は自分の明日を心配した方がよいと思うぞ？

まあ一般論でね

実際スネイプはもう結構口とか歪んでるし額にスジとか血走ってるから騒ぐと危険

後悔しないうちにやめておけ

ロックハートは即死で瞬殺された まあわかってた（予知夢）

エクスペリアームスという呪文を使われてアワレにも吹き飛ばされていた

しかし防衛術で久しぶりに役立つ呪文をみつけてしまい思わずよrこびが鬼なる

これだけで俺たちがまともに防衛術の授業できてないし貧弱一

一般人が防衛術できないのがわかりそうなもんだが

ロックハート／s「これが武装解除の術です、御覧の通り私は杖を失ったわけで――」

また演説だよ（笑）

たいがいにしるよカスが俺はお前のくだらない話を聞きに来たんじゃないはず

ダがしかしスネイプがヒト睨みして殺気飛ばしてるのに気付いたららしく話を切り上げていた

お前それでいいのか？

決闘するからペアが組まれることになったロックハートがネビルとジャステインを組ませていた

俺のところにはスネイプが来たのだがスネイプは「名コンビも別れの時が来たようだな」とか言ってロンとシエーマスを組ませた

どうでもいいがロンの杖はバラバラにバラされているので決闘とかできるはずもない

ナメクジを自分で喰らうことになったのも別に古くはないからな結果は見るまでもない（確定）

おれは誰でもよかったがよりにもよってマルフォイを入れてきた

汚いなさすがスネイプきたない

マルフォイ妙に気取っているがウザさがオーラになって見えそうになってしまっている

だが俺の相手にならんのは確定しているという事実ナイトは魔法使いより遥か高みにいるし一般的に言ってナイトが最強という事実

ハーマイオニーはミリセントなんかというやつと組むことになつたらしいな無駄に図体がでかいが見た目だけでしょう

決闘するので礼儀は必要というのは暗黙の常識だから杖を構えて向かい合つたこれも作法なので守るのは必然

マルフォイが「怖いか？ポッター？」とか言い出してきたからお前のような雑魚を怖がる必要もないと返しておいた

礼節にうるさい至高の騎士としては作法も守らなければならぬいでしようと思っただがマルフォイは違うことにしぐ気付いた

号令の3を待たずに不意打ちしてくるあるさま！汚いなさすがマルフォイきたない

さすがにスネイプの家来だけはあるな思わずボコにしてやりたくなる

だがぎんねんが魔法がザコでどうしようもないフライパンで叩くようなザコ魔法で俺が倒せるはずもなくスツと仁王立ちしてた

これを見て多分リアルでビビったんだろうなすぐ次の魔法を使おうとしたが俺にスキはなかった

ガンフレイムを使ってやると魔法使いのになす術なしで壁際に追い詰められるあるさま

ロックハートが「武装解除だけと言ったはずだ！」とかほざいていたがムシ作法を破って不意だましてくる奴は万死に値するという事実（リアル話）

すると生意気にもマルフォイが踊りの呪文をかけてきやがったマジでふざけるなよ・・・？

おれは魔法使いよりも高みにいるからお前のヒキヨウな攻撃にも笑顔だったがいい加減にしろよ

グランドヴァイパをおみまいしてやろうと思ったがその前にスネイプが呪文をシャツタダウンさせて決闘はお開きになった

魔法を終わらせておいてよかったななかったらマルフォイはもう死んでるぞ

ふと周りを見るとロンは杖が壊れているのをひっしで謝っている杖がバラバラに引き裂かれてるから呪文が暴走したんでしよう

ドラクエだったら暴走した方がいいのは一目散ここでは暴走すると危険が危ないからな

ネビルはアワレにも倒れている始末 もう少しPスキルを磨いた方がいいと俺は思うぞ

ハーマイオニーはヘッドロックをかけられている始末でどうしようもない。だいたい魔法の決闘で物理技使うとは話にならない

とりあえずかけてるやつジョーを雷属性の左で粉碎しておいた多分前歯とかロストしたがどうせ治るのでむ問題

魔法使いの癖にモンクの真似した結果がこれ、一足早く気付くべきだったな

ほらこんなもんで決闘が成立するはずもない

ロックハートは大広間の真ん中に突っ立ったまま今度は非友好的な呪文の防ぎ方を生徒でデモをしようとやってきた

スネイクに協力を求めようと視線を向けたがスネイクはヒト睨みした後ロックハートから視線を外した

それで結局俺とマルフォイになった　ただよ（笑）

別に誰と組んでもいいが汚いやつばかりくるのでストレスがたまってきた（憤怒）

もうウデとか血管血走ってるから騒ぐと危険

スネイクの嫌がらせだろうが恥をかくのはスリザリンの連中の方なのでいい加減ほかの寮の人間とも組むべきだと思っただが

まあさつきも反則した恥知らずなマルフォイなのでそのぐらいは平気だというのが一目散

俺なら恥かしくてそろりと生きるな……

だがしかし非友好的な呪文だから俺とマルフォイは非友好的だからかけるにも遠慮なしでやれるからボコボコにしてやろう

しかしこのままでは俺の寿命がストレスでマッハなんだが・

向こうを見るとどうやらスネイクがマルフォイにアドバイスをしているがこっちはロックハートなのでどうしようもない

聞く意味もないので何か言っていたが空返事しておいた内容もない話にある返事をする必要とかノーなのでナッシング

横目で見ると杖を落としていたがああ杖を持つこともまともにできないのかとひどくアワレだった

マルフォイは「怖くなつたのか？」とかロックハートに聞こえないように言ってきたが「見事な自分語りだと関心はするがどこもおか

しくはないな」と返しておいた

デモが始まったがマルフォイはヘビを召喚する超状現状を起こしてきた。蛇かよぶぎけるなよ……俺はヘビにはいい思い出がない汚い蛇に濡れ衣着せられたりしたしスリザリンとか汚いやつばかりでお話にならない

スリザリンはぜいじんが汚いわけじゃないが闇の帝王とかスネイプとかマルフォイのせいでイメージが悪くなってる

ウザいので消し飛ばそうと思ったがスネイプが動くなどか言ってきた

ちなみに生徒は逃げたりしている魔法使いのくせに動物にビビってどうする

しばらく経つとスネイプが追い払うと言いだしたが今度はロックハートが出しやばってきたからヘビは逆にパワーアップする始末。自分で墓穴を掘るなど言いたい墓穴を掘る

すると知らん奴に襲い掛かろうとするので怒鳴って追い払ってやった

見事な判断だがどこもおかしくはないなと思ってたらなぜかふぎけるなどか言われる始末

俺がやったことがわからんとか知能レベルが低すぎて話にならん後から聞いたがそいつはジャステインと言うらしい

ヘビはスネイプに殺されて終了。魔法スキルはさすがに一級廃人だなと感心が鬼なるが俺への粘着をやめてくれればよいのだがと平和を祈っていた

しかし俺が怒鳴った時のことで周りが騒ぎだが理解不の状態なんだが？なにか時代が進んでいるのに俺に説明しないのはずるい、俺に説明すると思つてたら俺が蛇の言葉を喋っていたらしい

まあもかし蛇と喋ったこともあるがそういうことだったのかと思ふ

次の日から俺がスリザリンの継承者とか呼ばれるようになったわけわからんね、笑う坪どこ？スリザリンも蛇語を喋れたらしいがそ

れだけで決めつける浅はかさは愚かしいな

まさに子供のアサジエですね

あれから日は経ったが噂は続いている

ごちやごちやうるせえな粘着かお前ら

普段は確かに心優しく言葉使いも良いナイトでもおまえらのあまりの粘着ぶりに完全な怒りとなった仏の顔を三度までという名セリフを知らないのかよ

そもそもおれがどうやってスリザリンの継承者だって証拠だよ！捏造するなよ前歯へし折られたいのか

だいたいスリザリンの継承者がグリフィンドールに入るわけないという意見

ここまででもおれがスリザリンの経書者なんて恥知らずなものでないのはわかったんだがさらに攻撃は続く

スリザリンというのは汚いヒキョウ者がよく行くらしいし元のスリザリンというやつも純血にこだわった結果ほかのやつにLSから追い出されるといふあるさま

その点俺は正反対なのでスリザリンが継承者に選ぶはずもない全く関係のない人が見ても俺の言い分が圧倒的に有効なのかみつきすぎ

もう千年も前の人物の継承者のザレコトを追いかけていて楽しいか？そいつのその時は過ぎ作ってしまった

お前らは懐古主義の殻をやぶり新しい一步を踏み出すのが恐いのか？

仲良し子よしで継承者を作って遊ぶのはもうやめてにして忘れる事をすすめる

こんなデマに振り回される浅はかさは愚かしい

俺は潔白を証明しているのに勝手に犯人扱いして盛り上がるからホグワーツがだめなってる行く

俺は今後の魔法界のレベルに大きく不安を持った

週刊少年ブロントノベライズ 世紀末一級廃人伝
説く北海道のコブシ

19XX年だが9年でいい(謙虚)

どうやら世界は核の炎を

下段ガードすることができず

裏世界でひっそりと幕を閉じた

地面とかズタズタになるし海とかカラカラですよ？

水もない世界に未来はない

だが人類は全然滅亡とかしてないらしく

普通に生きのぶていたという超状現状！

人類の生命力パワーはA+といったところかな

やはり人類は格が違った INTも高いし器用なので強い

やっぱり人類は違うよなく圧倒的にさすがって感じ

ここまですでも人類の勝ちも圧勝に決まったのだがさらに攻撃は続

く

石とかはその辺に落ちているひよろつとして弱そうな形

あれで叩かれてもあまり痛くはない

だが人間が投げることによるその投擲力で

敵に致命的な致命傷を与えることになる

おれ時速100kmとか普通に出すし

おつとと話がそれてしまった感

だがざんねんがはつきりいつて

政府とかバラバラにバラされているのがバレバレで・・・

しかも治安とか組織がノーなんでナツシングともいう

ぜいいの髪型がモヒカンとかになつて

ダサいしアワレな貧弱一般人を骨にする始末

汚いなさすがモヒカンきたない

俺はこれでモヒカンきらいになつたなあもりにも卑怯すぎるで

しょう？

しかし汚いやつらをバラバラに引き裂いている孤高の騎士がいらしい

↳貧弱一般人Aの体験談↳

俺のLSが物資集めで外に出てる時にモヒカンに会ったんだがシャウトで助けを求めると偶然ナイトが近くにいた

俺はああヒーローは本当に偶然常に近くを通りかかるもんだなと納得した

しかもモヒカンたちをバラバラに引き裂いて

「もう大丈夫だな」

といって必要最低限の施しだけしていった姿に孤高の騎士だったな

一般人はすぐに全部を頼ろうとするとところがだめ

しかもそのナイトは復讐や報復がないように

付近のモヒカンを全滅させていくという不器用だが

細心の心配をしていつてくれたのだった

PTのリア♀は

「素晴らしいナイトだすばらしい」

と神格化してるようだったので

「実は知り合いのナイト」

というと今度紹介してくれといってきた

やはりナイトは格が違った

汚いモヒカンぐらい指先一つでバラバラに引き裂けることが証明されたな

これはそんなナイトの話らしい英語で言うとエピソード

ーーーー始ーーーー

俺は北海道最強の不良だが

あまりにも水がなさすぎるでしょう？

このままでは俺の寿命が脱水でマツハなんだが・・・
水がない人間に未来はに・・・

「ビヤツハーハー!!!」

なんだいきなりシャウトしてきた<>モブ

勝手にシャウトするな俺の圧倒的拳法スキルの前にお前の命は長くない(不快)

声がした方向に歩いたらいきなりモヒカンが絡んでくる始末

アワレにも貧弱一般人が命ロストしてるしお前らマジぶっころしよ?

「おいイ? 兄ちゃん止まった方がいいと思うぜ?」

ウザいなお前喧嘩売ってるのか?

おれに邪魔と思われるならそこにいるだけで罪(核心)

「声かけるなよ・・今度の標的は俺ですか?」

と睨みつけながら言ったがムシして

「お前は水と食糧を渡さなければここを通れないことが決定している」

とか言い出した

うっぜーっよお前そんなもの持ってたら俺ののどの渴きは存在しない

「お前は馬鹿か? 持ってるのがわからんとは低レベルすぎて話にならん」

とか言った

するといきなり胸倉つかんできて

「ならびや調べてやろう」

と言い出してきたからむかついたので

「お前ギガトンパンチでボコるわ・・」

と言って雷属性の左をジョーにヒットさせてやって

「口で語るひまがあるなら手を出すべきだったな」
と言ってKOした

汚いモヒカンは何がおこったのか分からず

ブザマにもプルプル足震えて倒れた

「マジでふざけんよ? ブタブタにされたいのか!」
と言ってモヒカンが顔真っ赤にして襲ってきたが

軽々しく頭に血が鯉のぼりする馬鹿には確実な死が待っていた
4人で襲い掛かってきたがまず飛びかかってきたやつを
サンダーキックでズタズタにするとたぶんリアルでビビったんだ
ろうな

恐れをなして攻撃してきたがスキがミエミエだったので
クツティカル（3倍）のカウンターを決めると絶望しながら倒れた
調子に乗ってるからこうやって痛い目に合う一足先に気付くべき
だったな

その後9人ぐらいきたがボコボコにして瞬殺してやった

お前らに明日を生きる資格はないだよ

その後誰もいない空間になったので

俺はミステリーを残すため去ったがたぶんモヒカン界で伝説に
なってる

脱水が脱水を呼ぶ（暴風）

腹の減りとかそれほどでもないが

水分の減りがさらに加速して

このままだとリアルで死ぬ羽目になる

ちよとs Yレならんしよこれは・・・？

おれは肉体的ダメージにも

ほんとおに強いのだが水不足では死ぬしかない

不思議のダンジョンならパンがあれば生き延びられるのに

な現実だと脱水度もあるので死ぬ

水分がどこにもないのはイエスなのでサムシングなの

で俺の命はまさしく風下の蝋燭と言ったところ

調子に乗って計画性なしで進むからこうなる俺調子ぶっこきすぎ
た結果だよ？

こういう計画性のなさが今の超状現状につながって行ってるんだ
ろうな

時既に時間切れ 後悔先に座るといふ名セリフを知らないのかよ

物理攻撃には最強の耐性を誇るナイトでも

脱水耐性はないから見事に死角を突かれたことになる

水が豊富↓喉が充実↓水分が豊かなので健康にもいい↓彼女がで
きる

水がない↓喉がカラカラ↓水分がなく顔にまで出てくる↓いくえ
不明

水有り：計画性高い・健康良し・会話も楽しい

水無し：計画性低い・健康が忍者・死にかけ

ほらこんなもん確実に高確率で100%俺はまずいことになる

お前らにブロントの渴きの何がわかるってんだよ

水がノーでは何もできるはずもなく俺の意識は闇の中

勝ったと思うなよ・・・

—————終—————

フロントさんポケット⑩

俺は地元では北海道のイチローですねと言われたこともある一級球児なんだが

小学校のころから野球をやっていて英語で言うところのシニアプレイヤー

当然だが中学校でも活躍したとログに残っているのだから成績を残している（一級廃人）

だが一級高校から誘い来なかったとかちよとSYレならんでしょこれは・・・？

一級の成績残してるのに推薦来ないとかバグかよ
聞いたら

「いやフロントって不良でしょ？俺のシマじやノーカンだから」

と言われてたらしく俺の野球人生一巻の終わり

名門校絶対忍者だろ……汚いなさすが忍者きたない

確かに俺は喧嘩チームのDRARKの頭だが半年間対外試合禁止とか

飛竜西高校みたいなことになってないから

その問題は回避したのでむ問題なので以下レスひ不要です

だが上にはそんなこと関係ないのがバレバレで・・・

アワレにもスイセンもらえず

「こんな成績で高校行けるわけがない・・・」

と教師が諦めが鬼なつて死にそうになつてた

先> こんにちはフロントさん

俺> 何か用かな？

先> 勉強しましたか？

俺> してない

先> そうですかありがとう点数すごいですね

俺> それほどでもない

先> やはり勉強してなかった！しかも致命的な致命傷の点数とって謙虚にそれほどでもないといった！

俺は謙虚にテストで9点取っただけだったのに

通信簿とか1だらけで絶望的な破壊力を誇る破壊力の成績

ちなみに体育は9でいい(5段階評定)

こんな成績では内申とか雑魚の証拠になる

「こんなバカでは救いよおがない」

「この成績では入れませんよ(*'-'?)」

「はつきりいつて知能が結核していて話にならない」

「つーか日本語通じる? can you speak english?
h? Get Out! OK?」

想像を絶する絶望が俺と教師を襲った

おい、やめろ馬鹿 この進学は早くも終了ですネ

そんな感じで願書出しても「すいません^^・粹ないんで^^」と
エースみたいな処遇うけてなすすべなし

終わったころにはズタズタにされた銀髪の雑魚がいた

h a h a o y a が

「進学絶望顔になってるので手助けしてやっても良いぞ」

と言ってきた

俺が「頼みます!」というと親切高校という野球が最強に強いとい
う高校を教えてきた

見事な高校だと関心はするがどこもおかしくはない

全寮制の高校という事実があるがダイヤモンド・パワーの精神力を
持つてるから無傷

第一これを断ったら高校行けず裏世界でひっそりと幕を閉じるの
は確定的に明らかでぜ?

行くしかないのは一目散だろうな

ちなみにその高校は成績とかあんまり関係がノーなんでナツシン
グともいう

入学を決めると教師が三回連続でh a h a o y a に感謝してたが
お前の仕事は何だと言いたい墓穴を掘る

あもりにもブザマすぎるがh a h a o y a に無言のプレッシャーか

けられてたので黙った

口は災害の元という名セリフを知らないのかよ

—————略—————

おれは学校に向かうバスの中だったが隣にいるメガネが話かけてきた

「何いきなり話かけてきてるわけ？」と聞くと

中学時代に俺と対戦したことがある荷田という名前が入ってきた

誰それ？外人？歌？て感じで完全忘却済み

お前を覚えてる記憶はないだよ

なんかプロ野球で見たことあるような名前と顔だが気にすることもない

何人かいると記憶しているが似すぎてて寒気すら感じる始末

世界にはドツペルゲンガーが3人いるとかいうが多すぎるだろ・

使いまわしをやめない世界に未来はにい

荷田と話していると俺が親切高校に入るのを驚いたとかいう始末

スイセン蹴られた俺の悲しみの何がわかるってんだよ

調子乗るなよメガネ割りたいのか

「確かになと認めててはいるが「俺が望んだことではない」という意見

そもそも放狼の騎士とか薔薇の騎士にも笑われたし最悪の一文

あいつらは甲子園でボコにしてやることが決定した

学校につくと校長の話が始まったがうるさいのでムシ

あんまり長いのでおれは睡魔がたまってきている（スリプル）

なんか精神とか言ってたが既にダイヤモンド・パワーの精神力もつてるから

俺は不良なので無断で外泊するし家でもするので自立心は完全完備してて一円の間も無い

しかし門っぽいのが閉められる音がすると周りが騒いでたが学校から外出禁止とか騒ぎ出した

この学校は早くも終了ですね
このままでは俺の寿命がストレスでマツハなんだが・

謙虚なロツクハートと秘密の部屋 前編

0

私はしがないエリート魔法使いなんだがどこを歩いてもひっ張りだこで困る（リアル話）

自慢じゃないが町歩いてるときに現代のマーリンですねと言われるたこともある

実際勲章もってるしこれは唯一無二の称号の地位があり一級廃人の証

今までも魔法で世界のピクシーやトロールを骨にしてきた

ここまでも圧倒的な冒険だったがさらに冒険は続く

今までの冒険を周りの奴らに教えてやらないのは確実に高確率でちよつぽりの損失

リアルで話そうにも口のストレスマツハで寿命が縮むだけそう悩んでると知り合いのフレが本にすればいいと言いだした

私は簡単にできるものではないだよと反論したがフレは

「もう何年も前のお前のゲンカイの幻影を追い掛けていて楽しいか？

お前のその瞬間はもう過ぎ作ってしまった

お前は懐古主義の殻をやぶり新しい一步を踏み出すのが恐いのか？

仲良し子よしはもうやめてにしてチャレンジする事をすすめる」とか返された

私は「確かになと感心して「書きたくてかくんじやない書いてしまうのが私」として本書くことが決定した

ちなみに内容は今までしてきた冒険

今も昔も冒険は人気でぜ？ロールプレイングゲームも人気なのがその証明

ダンジョン&ドラゴンズという名作を知らないのかよ

ちなみにこのフレは一級廃人のナイト

やっぱりナイトじゃないとダメかー
すごいなーあこがれちゃうなー

私もがんばってPスキル上げようとしてるがなかなか大変だぜ
実際私もここまでPスキル上げられたのはナイトのおかげ

ナイトに会わなかったら汚い魔法使いになりそうだったから運が
よかった

忘却術習得して他人からかすめ取ろうとしていた浅はかさは愚か
しい

忍／シとか汚いジョブになるところだった

助かった、終わったかと思つたよ

ちなみにそれがその時の会話ログ

Buront>こんにちはLockhartさん

Lockhart>何か用かな？

Buront>忘却術使おうとしましたか？

Lockhart>してない

Buront>そうですかありがとうオブリビエイトすごいです
ね

Lockhart>それほどでもない

Buront>やはり使おうとしていた！しかも熟練度高めてい
るのに謙虚にそれほどでもないと言つた！

そのナイトのアドバイス通りに謙虚に9冊本書いたら見事に大
ヒットし英語で言うベストセラー

名実ともに魔法界のシェイクスピアの座を手に入れた一級小説家
となった

町を歩いているとたくさんフレ申請飛んでくるし

「sh ロックハートさん！サインしふえください！（約束）」

とかシャウトで飛んできて私にも周りにも大変迷惑

声量は抑えないと危険が危ないので以後気をつける（この辺の心配
りが人気の秘訣）というと

わかったようでわかってなかったのよう大声で返事されるある
さま

シャウトじゃなくてせめてせＹで話せよ
お前らそれでいいのか？

こうひっぱりだこでは一人の時間も作れない（苦笑）

ま、サインはしてやる私は優しいからな

1

私の名声がホグワーツに届いたのか汚い魔術をぶ殺すパワーの講義してくれとメッセージ欄にPOPしていた

実は私もホグワーツの卒業生なのだが防衛術は毎年恒例交代がまだつづいている始末

この学校それでいいのか？とダンブルドアに聞いたことがあるがジnkスとか言ってた

ダが噂でなんでも汚い帝王が呪いかけたらしい

汚いなさすがヴォルデモートきたない

自分の得れなかった地位にいつまでもしがみつくからこうなる

厨二病かかる前に気付くべきだったな

ちなみにヴォルデモートつてのは闇の帝王のこと

名前はフランス語で死の飛翔って意味だ

全盛期はその力で人を恐怖に陥らせる人間だった

実際今でもビビって例のあの人とか読んでるアワレな雑魚が結構いる

私はビビってないからどうでもいいけど

そのヴォルデモートもハリーポッターにボコにされて死んだ

死の呪文使ったらマホカンタくらって時既に時間切れ

やはり闇の魔法使いは悪ジョブだな

ちなみに闇の魔術は光パワーが強いやつが知っていると光と闇が両方備わり最強に見えるが

逆に暗黒が持つと頭がおかしくなって死ぬ

もつと謙虚に生きるべきだと私は思うよ

まあ死喰い人という連中もアズカバンで栄養食食べる羽目になつてるし

早く黙って消えてくれるとうれしい

だいたい死を喰ってる割に普通に命ロストしてるし雑魚なのは一目散だな

LSメンを売っていきのぶた奴もいるし忍者以上に罪深いのは明白に明瞭だった

汚い魔法使いは未来にひ不要なのは確定的に明らか

いい加減人工的に淘汰されておけ

許されざる呪文は罪重いからな・・・10年か100年ぐらいはアズカバンだな・・・

そういえばハリーポッターは去年入学して汚い魔法使いを後ろから破壊したらしい

見事な仕事だと関心はするがどこもおかしくはない

さすがに汚い帝王相手に生き残っただけある

それでみんなからは古代から生き残った男の子とか魔法界の英雄とか呼ばれているらしい

2

やはりスネイプよりナイトの方が頼りにされていたホグワーツの始業式で

私は集合時間に遅れてしまったんだがちょうどはじまったみたいでなんとか耐えているみたいだった

私はダイアゴン横丁にいたので急いだところがアワレにもスネイプが響慶を買っているっぽいのがLS会話で叫んでいた

どうやらスネイプが防衛術教えるのが嫌らしく「はやくきて〜はやくきて〜」と泣き叫んでいるホグワーツのために私はとんずらを使つて普通ならまだ付かない時間できょうきよ参戦すると

「もうついたのか!」「はやい!」「きた!教師きた!」「メイン防衛術教師きた!」「これで勝つる!」と大歓迎状態だったスネイプはアワレにも防衛術教授ができずヒトにらみしてきた近くですばやくウインクを使い視線を「ほう・・・」て受けがなしたところ

スネイプから裏テルで「勝ったと思うなよ・・・」ときたが生徒がどっちの見方だかは一瞬でわからないみたいだった

「もう勝負ついているから」というと黙ったので生徒の前に立ち不意だ

ま演説を打つと何回かしてたら拍手喝采に包まれた

「ロックハートのおかげだ」「助かった、終わったと思つたよ」と食事を食べようとするのも忘れて生徒が私のまわりに集まつてきた忘れられてるスネイプがかわいそうだった

普通なら裏テルのことで無視する人がぜいいんだろうがおれは無視できなかったみんなとよこびほめられたかつたので賞賛を唱えてやったらさうとう自分の裏テルが恥ずかしかつたのかHPに帰つて行つた

ちなみにそのあとハリーポッターが入つてきてみんなが注目してた

私も学校時代によくみんなに注目されてたし今でも注目されてるが自然に注目されるとはさすがに生き残つた男の子は格が違つた

3

始業式が終わつたが時代は進んでいる

私は汚い魔術に対する防衛術を担当しているがこの地位がさうとううらやましかつたのかスネイプというポジション作つてる奴がいつも三回連続で見つめてくる

私に「何か用かな？」と気さくにteaを飛ばしてもムシそんなことやつてるから人気ダメなつていく

お前それでいいのか？

ぜいいんが汚いわけじゃないがひひようものなスリザリンは平気で汚いことをするのでスリザリンのイメージが悪くなつている

実際この前もハリーポッターとスリザリンの恥知らずな金髪がにらみあつてるのを見ただな

手遅れになるのではままるな！

防衛術の授号では私の書いた小説になぞらえたことをやって防衛術を鍛えてもらう手はず

リアルでは魔法使いだが本はシェイクスピアなので実際にリアリティパワーが備わつた授業ができるだよ

やはり文筆力持っていないと駄目か
私も頑張つてスキル上昇させてるがなかなか大変だぜ

4

ホグワーツでは毎年ぎんねんがはつきりいつて超状現状が多発する瑞兆がみられる施設

そもそも魔法学校でぜ？毎年毎年驚愕いたずらが発生してるの
一目散だろうな

ちなみに私も現役時代ではたまにいつもそういうことをしていた
おかげで道を歩いているとみんなが私に注目する

リアルで注目されながら歩いていたら突然悲鳴がまじやってくる
始末

またいたずらだよ(笑)今日はパーティーでぜ？そういうひは謙虚
にパーティー楽しむのが普通

お前が普通なら普通がわかるはず

それなのにリアルバリスタとかいらないますストレスたまるので
(笑)

仕方ないのでとんずらを使ってきようきよ参戦するとハリーポッターをフィルチがひと睨みしてて大騒ぎのあるさま！

私が「何が起こってるわけ？」と聞くとなんでもフィルチの猫がアフレにも死んだっぽいというのがログに出てきた

ちなみにこの猫はミセスノリスという名前で生徒を追跡してくる
忍者タイプ

その圧倒的な追跡スキルで多くの生徒を骨にしてきた

それをハリーポッターが殺したと騒ぎになつてるがハリーはまだ二年でぜ？そんな動物でも簡単に殺せる魔法打てるわけがないしかもスクイブを嘲笑つたとかネガを飛ばしてくる始末

スクイブというのは魔法族なのに魔法使えない人のこと

地元ではよく見ないふりをされてマグルの家来にされている

まあフィルチがそうとは私は知らなかったのでどうでもいい

私が知らない情報をハリーが知ってるわけないでしょう

だいたい壁には継承者の敵とか落書きされてるがこの程度の落書きでうろたえるとはホグワーツはレベルが低すぎて話にならない

私は

「あなたそれでいいのか？いくら魔法界の英雄でもまだ貧弱二年生なのは明白に明瞭ですよ？私はハリーがリアルBANくらわしたという意見にはどちかという大反対ですね」

「といってカカッとハリーポッターを擁護して盾をしたがここでまたスネイプが粘着してきた」

「どおやらハリーポッターはゴーストのパーティーに出ててアリバインノーゼロという話らしい」

しかも普通のパーティーにも戻らず寮に戻る驚愕事実

成長期の子どものものにシャレンならないでしょう

「絶命記念パーティーというのは私はよく知っているのだが死人用の料理しか出ないのでリアル毒物しかでない」

「魔法族は普通の人間より強い肝臓パワーを持ち手だがアンナの食べたら病院で栄養食を食べる羽目になる」

そこで私は

「スネイプ先生はハリーにどうしても粘着したいようですが時代は進んでいます。まだ子どもなのに腐敗料理見せつけられたら精神に相当のショックを負うはず。私はダイヤモンド・パワーの精神力を持っているので簡単にはくじけません。子どもなら食欲ロストしてもおかしくないでしょう？」

「といって準備運動代わりに軽く論破」

スネイプはそのあと粘着してきたがダンブルドアは

「ぎんねんがはつきりいってミセスノリスは死んでないし生き物石化みたいな高度な闇の魔術を二年生に使えるわけないじゃろう？それにわしの目によるとハリーは嘘とかがついてないので疑いはノーでナッシングじゃよ」

「と言ってハリーの疑いを晴らしてくれたのだった」

ちなみに石化というのはマンドラゴラで治るのでそれで治すとい

う話が出ていた

スネイプはそのあとモハリーにクイディッチをやめさせようとしてきたがマクゴナガル先生に

「おいイ？あなたたちは今の言葉聞こえましたか？」

「聞こえてない」

「何か言ったの？」

「わしのログにはなにもないのう」

と完全に相手にされず放置美状態だった

ちなみにこの後食事をおごつてやるとしばらくしたら本棚の本が読みたいというので快くサインをすることが決定していた

素晴らしい生徒だすばらしい

君たちもハーマイオニーたちを見習って勉強するように

5

魔法界にも実はスポーツがあるだよ

そのスポーツはクイディッチという名で今の魔法界で人気者

私の知りあいのナイトに見せたんだが「クイディッチ？」「何それ？」「外人？」「歌？」と感じでなんだか興味なさそうだった

そのナイトが言うには

「いやこのスポーツシーカーいらないでしょ？俺のシマジや今のノーカンだから」

とかいったので私が魅力を説明すると

「だからスニッチとか理解不能状態　なんでバスケやってるのにスパーボール追いかけてるだよ」

と伝わらないらしかつた

私が思うに魔法界出身じゃない人はこういうこと言うことが稀によくあるらしい

ちなみに学生時代私もシーカーやってその地位はまさに花形に就職していると言える

シーカーは野球で言えばショートにバスケで言えばシューティン
グガードの地位にあるだろ？

基本なのにそれを理解してないなんて私なら恥かしくてそろり

と生きるな・

そのナイトも後から「箒の飛行パワーに力があるな」と見直してくれた系の話があるらしい

私はレイブンクローという思考の地位持つてる寮でシーカーやってた

今ではハリーポッターがグリフィンドールでその地位にあるらしくなんと一年からやってる超パワー!

その力で多くのスニッチを骨にしてきた

ちなみに箒はニンバス2000で謙虚な一世代前のモデル

話を聞くとマクゴナガルからオートで手に入ってたとのこと

やはり教師に山脈持つてないと駄目か

持つてる人憧れちゃうなー

6

今日はグリフィンドールとスリザリンの試合だイベントで言う伝統の一戦

スリザリンは恥知らずなマルフォイが親にねだった結果ぜいいんが最新モデル手に入れる散在現象引き起こしてた

汚いなさすがスリザリンきたない

散財しないと最強の力は手に入りにくいが親に頼るのかよ

財布から100万ガリオンぐらいは普通に引き抜いたんだろうな

私には通用せず見破られてしまった

技術で勝てないから課金するのかよ……あもりに汚い真似にあきれが鬼なってしまう

試合が始まったがスリザリンの攻撃は続く

スリザリンはぜいいんが最新モデル手に入れて調子ぶっこいて挑発してる始末

しかもハリーにはなぜかブラッジャーが粘着状態でなす術なし

ハリーもブラッジャーを「なんだこれは?」と避けまくるしたまに来る危ない攻撃も箒で「ほう・」て受け流してたがいい加減に当たると危険

ビーターは必死にブラッジャーに攻撃してるが起動がなぜか自動

修正される超状現状！

これやったやつ絶対忍者だろ・・・あまりにもボコにしてやりたくない

試合の実況はグリフィンドールのリージョーダンというやつなので最初から

「汚いなさすがスリザリンきたない　あもりにも卑怯すぎるでしょう？」

俺は中立の立場で見てきたけどやはりグリフィンドール中心で行った方が良い事が判明した

スリザリンは反則してまで優勝を確保したいらしいがグリフィンドールに相手されてない事くらいいい加減気づけよ

グリフィンドールはスリザリンよりも高みにいるからお前らのイタズラにも笑顔だったがいい加減にしろよ」

と大ヒンシユク状態だったがマクゴナガル先生が

「おい、やめろ馬鹿リージョーダン　前歯をレダクトでロストしたいのですか？」

で牽制していたのでそんなにヒットした雰囲気にならなくて済んだ

だがいい加減マクゴナガル先生も怒りがたまってきたのがバレバレで……

もうウデとか血管血走ってきてるから騒ぐと危険

スリザリンがヒキョウにも箒を引っ張る妨害しだした結果ついにオーラ爆発してしまった

火炎をまもってとぶさまはまさに激怒の一文字につきる

「あなたたちは一級廃人の私の足元にも及ばない貧弱一般人

その一般人どもが一級廃人の私に対してナメタプレーを見せることでわたしの怒りが有頂天になった！

この怒りはしばらくおさまる事を知らない」

「おっととグーの音も出ないくらいに不正してしまった感

誰か知らんがシーカー狙って墜落狙いかな逃げんなよスリザリン

ちゃんと一対一でぜ？完全に飛行で負けたら逃げですか起用です

ね！」

ちよとsYレならんしよこれは・・・？

ストツパーがいない居酒屋に未来はにい

リアルをサポートも暴れて捕まったりしてるしちゃんと黙って
応援してくれると嬉しい

スリザリンは重罪だな・・・5点か100点ぐらいは減点だな・・・
だが試合はしぐ動いた

ハリーが突如ピツキーンと閃き発動させると腕にくらったダメー
ジも無視して突如急降下してスピードアップ

これは一歩間違えると制御ミスで大ダメージを受ける隠し技なの
で周りのギャラリーが拍手しだした

私が「うるさい、気が散る。一瞬の油断が命取り」というとギャラ
リーは黙った

マルフォイも遅れて気付いたのか慌てて追いかけてたが時既に時
間切れ、スニッチをつかんだハリーにスキはなかった

たまにくるブラッジャーの攻撃も回避で撃退、終わるころにはズタ
ズタにされた金髪の雑魚がいた

ちなみにハリーは骨折していたが治療魔法を唱えて必要最低限の
施しだけして帰った

この試合は早くも終了ですな

7

あれから時間がたったが事件は進行中でなす術なし

今度は猫どころか人が邪視で石化状態に発展

このままでは生徒の寿命が石化でマツハなんだが……

ちなみに石化したのはコリンという生徒

良く廊下でフラッシュでハリーの視界を消滅させていることで有
名になつてる

ちなみにこの生徒はマグル生まれらしい

私はマグルに偏見はないが魔法界には差別がまじやっているので
ストレスがたまる

今時純血とか古いしそれにこだわった家とかアワレにも滅亡状態

でぜ？

ゴートとかいう家はアワレにも滅亡したし他の聖27一族というのもアワレにも衰退状態

たぶん9一族ぐらいになるのは明白に明瞭だろうな

継承者とか言われても笑う坪どこ？て感じだった私が思うにこれはスリザリンのことヴォルデモートはざんねんがはつきりいつてハリーに引き裂かれて消えたし生徒の間では秘密の部屋の噂ばかりで気がひゅんひゅん行く

このままでは生徒の命が失われるリアル苦しみの味になってしま
うのできょうきよ決闘クラブを開催することが決定した

8

決闘クラブつてのは真剣な喧嘩って意味だ

真剣に喧嘩することで充実した防衛術の成長が認可される

決闘クラブ有り：Pスキル高い・性格良し・会話も楽しい

決闘クラブ無し：Pスキル低い・厨房率高い・面白味の無い奴

この公式が成り立つ

さすがに4寮ぜいいんを相手にすると手が回らない！回りにくい！
！となって手の打ちようがなくなるのでサポート役を呼ぶことが決定した

……またスネイプだよ（笑）

ほかの先生を予防としたがぜいいんが予定粉碎という衝撃的現実

私は「確かになとみとめているが「私の望んだことではない」という意見

私はスネイプが嫌いなわけではないがなぜかなぜか向こうは今にも私を殺してきそうな殺意を向けてきてやばい

私を勝手にライバル視するな私の圧倒的忘却術スキルの前にお前の記憶は長くない（不快）

仕方がないのでスネイプを助手にして行うことが決定事項に登録済み

これはダンブルドアと結んだ誓いなので守られなければならない

わかったな

9

たくさん生徒が来る困る（泣）

一学年だけとはいえ全部の寮集めてるのだからそうとうの人数だ
という事実（リアル話）

一級魔法使いは人が人を呼ぶ（暴風）

ま、これから演説を始めるのでボコらるる前に座るんだな

「みなさんが集まったように喜びが鬼になりました！みなさんは私が
良く見えて聞こえる位置にいる必要があります！この部屋でソノー
ラス使って皆さんの鼓膜をバラバラに引き裂きたくはありませんか
らね……今回はダンブルドア校長先生から決闘クラブの開催の許し
がでて封印がとけられました！私は自他共に認めるトップエリート
の魔法使いなのですが実はかなりの戦闘経験も持っていてタイマン
にも強いのです。しかし私の強さは才能だけでは計り知れないもの
で才能と努力が合わさり最強に見える！そのため闇の魔法使いは私
と対峙すると頭がおかしくなって死にます。みんなはまだ成長を続
けるロックハート先生に少しでも近づけるように私が特訓すること
がとりあえず決定されました！ちなみに助手はそこにいる忍者つぽ
いオーラが見えそうになってるスネイプ先生にやっていたください
黒いけど恥知らずな闇の魔法使いとは無関係のはずでしょう！ま
さか逆恨みで闇の魔法使いになるとかそんなことするわけがない素
晴らしい先生だすばらしい！スネイプ先生は決闘についてちよつぽ
り知っているという話なので一つお手本を見せる手伝いをしていた
だくのが彼のスケジュールにも勝手に入っています！ま、「Pスキル
の差が大きすぎる……」「これじゃ何もできない……」「練習相手にな
りません」と心配しているヒトもいるかとおもいますが魔法薬の担当
は明日も同じ人なのが確定的に明らか！皆さんはデモンストレー
ションという言葉を知らないか？」

こんな感じで軽く私の演説スキルを飛ばしてあつという間に掌握
私の演説スキルはA+といったところかな

スネイプはなぜかさつきよりも殺意発動させて私を獲物を見るライオンみたいな目で見つめてきてるのがむ問題

貧弱一般人なら自分の命が風前の蠟燭になると勘違いしそうなものだが私には効いてないのでスツと仁王立ちしてた

私は狩る側であつて狩られる側じゃないから

心配は要らない（リアル話）

ちなみに魔法使いの決闘てのは由緒正しいやり方のことでマグルで言うところと西部劇

お互いに礼して3つ数えてから魔法をかけあう

実戦ではこんなことしないが私はいく礼節にうるさい思考の魔法使いなのでこういうこともきちんとか教える必要がある

教えないとか礼節的にノーでしょ？私のシマじゃノーカンだから

「君たちには良く見えていると思うがこうやって構えるのは魔法使いの作法で守れない人はかなぐり捨てられる運命にあるやり方 この状態から3つ数えて最初の術をかける 本来はリアル苦しみの一線を越えることもあるが今回はそんなことしないで以下レスひ不要です」

そんなこと言ってるがスネイプが殺意むき出しなのはバレバレで……

なんか知らんが歯をむき出しにして牙むいてくるしカカツつと終わらせることが必要不可欠

下手に長引かせると非常にまずいことになる

「エクスペリアームス！」

「おつと杖をうっかり吹き飛ばされてしまいました感」

ほらこんなもん

私は魔法を受けると同時にカカツつとバックステップして華麗に着地

「成功したのにしてなかった」て顔をしているがムシ

「見事な術と感心しますがどこもおかしくはありませんね

これは武装解除の術と言って相手の杖をロストさせてなにもできない貧弱一般人にすることができる魔法です。ま、私みたいな一級廃

人は杖がなくても魔法が使えるのであまり意味がないことが一目散なのですがその辺の雑魚をビビらせるには丁度良い魔法です。なので皆さんはこれからこれを練習するべき！リアルでハイスラくらいたくはないはず。というわけでペアを組むとよいでしょう。ペアは私とスネイプ先生で選択しておく手はず」

というわけで適度に良さそうな人を組んでおいた

スネイプはハリーとマルフォイを組ませてるがまた粘着かお前は教師が一生徒に粘着するな。そんなんだからホグワーツはだめなっ行って行く

実際初めて見たがいいがまともなやり方にならないのはヨミヨミですよ？

どおやらマルフォイは恥知らずにも私の号令を守らず攻撃を加えていたのでハリーに怒りのインセンディオをもらっていた

調子に乗ってるからこうやって痛い目に合う

それにしてもほかのもシャレンならんだろ……

ロンはアワレにも杖のパワーが強すぎたのか相手をズタズタにしているしミリセントという生徒は杖を解除してリアルでプロレスやり始める始末

魔法使いなら魔法使いよ魔法なかったら価値なしでしょ

いい加減うざくて怒りが溜まってきているのでフィニートして終わらせる

マジでふぎけんなよ？と思ったがハリーがミリセントのジョーに雷属性の左をヒットさせてたので許してやることにした

こんな調子では特訓が進まない、あまりにも理性の結核したバカは見たことがない

お前らもし化して英語が、わからない馬鹿ですか？

「やめなさいあなたたちの悪戯にのしかかった水崖論はやるだけでまともな決斗が遠ざかるのが

わかりませんか？

今すぐやめておくことをお進めする。このままでは非常にまずいことになる

「どうやらあなたたちは武装解除にはまだPスキル足りなかったよ
うなので非友好的な呪文の防ぎ方覚えたほうがいいでしょう」

「またスネイプにサポーター頼もうと思ったたら【せっかくだけど遠慮
します。】と何も言っていないのにteeが来てた

「いや私はまだ何も言っていないからサイレントだから

「仕方がないので生徒をまた組にすることになる

「まただよ（笑）」

「私はジャステインとネビルを組ませようとしたが横からスネイプ
が

「残念ながらロングボトムはあまりにも魔法が下手なので哀れな屍を
生むことになりますぞ？ フィンチャーフレッチリーが哀れにもマツチ
箱に入って医務室行きになるでしょうな。後悔しないうちにやめて
おいた方がよいと吾輩は思います。がな。」

「て声かけてきた

「私はひひようものいうことは何も気にしないし偏見とかもない
最高の魔法使いだがこれには一回無言の沈黙

「『確かになと認めるがお前公共の面前でそんな内容シャウトするな
よ・・・PTAという言葉を知らないか？

「ほら見たことかネビルの羞恥度が上がってしまったログは確保し
たからな言い逃れはできない

「結局ハリーとマルフォイになった

「またお前か（飽）」

「ハリーもウンザリしているようでその顔は疲労の一字

「マルフォイが杖向けてきたらさっきの武装解除呪文を唱えてやれば
即死で瞬殺、絶望的な破壊力を誇る破壊力で相手の杖をズタズタにで
きるし相手に先手取られたら「なんだこれは？」と避けまくればいい
だけハリーならこのくらい余裕でできるのは確定的に明らかですよ」
とアドバイスを送った

「素晴らしいアドバイスだすばらしい

「スネイプもアドバイスしてるしこれは対等の扱いをただけで依
怙贖肩とかじゃないので抗議はシャツタアウトされます

何をしてくるかと思つたら蛇を召喚してきた

蛇というのはひよろつとした長さで弱そうな形

あれにかまれてもあまりいたくはない

その点トロールや巨人のこん棒は驚異的なパワーで致命的な致命傷を与えることができる

私には「ほう……」となるようなのだつたが周りにはビビってる

魔法使いなのにへびにビビってどうする

スネイプがニヤニヤしてるがそういう顔していると犯罪だぞ

以後気をつける（この辺の心配りが人気の秘訣）

マルフォイに召喚されたへびはてつきりハリーをタゲにするかと思つたがハリーの威圧感にビビってしまったらしく思わず目線を外して周囲のモブに威嚇し始めてた

お前獣使いでもないのにへび召喚呪文使つたのか？

Pスキルが雑魚すぎるのに召喚は迷惑だからよせ

こういう事態になると收拾に時間がけけつて面倒なんだよ

M P Kされてもいいならあえて私は何も言わないが最低限のマナーくらいは守るべきだぞ

へびは残念なことにジャスティンという周りで見てただけの人間にリンクしている恥知らず

だいたい操ってるのにあやつつてなかったか私なら恥かしくてそろりと生きるな……

ぜいいんに^^;こういう表情されてリアルブラックリストにいれられて一巻の終わり

ふとみるとハリーが謎のシャウトを使ってへびを硬直させていた
見事なあやつるだと感心はするがどこもおかしくはない

獣使いの才能もあるとはこれからのハリーの成長が楽しみで仕方がない（極楽）

あと後なぜかハリーがヘイトを買ってスリザリンの継承者とか言われてるあるさま！

なんでもハリーがあの時追い払ったのはあやつるとかそういうのではなく蛇語を離せたという話

見事なマルチリンガルだがどこもおかしくはない

ハリーは人を助けた実績があるが想像を絶した力を持ったから使っただけだがこの叩かれよう

お恩をアダで返すからな、始末におけない。

ごちやごちやうるせえな

粘着かおまえら

そもそも真のスリザリンを知らないお前らが偽者だの本物だの言っただけにしてる事は大変失礼

お前らにロックハートの悲しみの何がわかるってんだよ

私はこのホグワーツの未来に大きく不安を持った

謙虚なロツクハートと秘密の部屋 後編

10

あれからハリーがスリザリンの家来だの汚い継承者だのネガネガする話題ばかりでシャレンならん

まさに子供のアサジエですね

想像を絶する悲しみがハリーを襲った

そういうネガばかり繰り返しているからホグワーツはだめなつて行く

11

また邪視行為働く雑魚が現れたか

オブリビエイトでバラバラに引き裂いてやろうか？

FFならきんのはりがあれば簡単に治りますがここはどちらかというDQよりなんで手がどうしても遅くなる

今回の被害者はジャステインと首無しゴーストの衝撃的事実

ついできの犠牲者でさらに疑いは加速した

根拠のない疑いは手遅れになるのではままるな

そういう悪口は名誉毀損で犯罪行為だからお前らは死ぬ

お前ら勝手に名前晒されてる奴の気持ち考えたことありますか？

マジでぶん殴りたくなるほどむかつくんで

止めてもらえませんかねえ・・・？

事前に晒されるとわかっていれば反抗も出来ませんが

わからない場合手の打ち様が遅れるんですわ？お？

ちよとSYレならんしよこれは・・・？晒すなら本人に断つてやれよ。

これからはそれが出来ないやつが悪者でFA！それくらいも出来ない卑怯者はマジでかなぐり捨てンぞ？

12

あれから4か月ぐらいたった（9か月でいい）が何も起こらない不具合

国家権力がちらついたりホグワーツ閉鎖の話題がPOPしたらこれかよ、逃げンなよ？

他人のことを勝手に石化するのは犯罪なので早く自首することをお進めする

マンドラゴラの薬ができるとゼいいんの石化状態が解除できるので証言もされるしのげられない

ま、ハリーに対する噂も灰化したしいいことだと思う（リアル話）
13

おい、やめろ馬鹿 この石化は早くも終了ですね

ちよつと油断した結果がこれ、私調子ぶっこきすぎた結果だよ？

今度はハーマイオニーとペネロピーという生徒がアワレにも石化された

図書室の近くで不意だまくらったって話だ

それに加えハリウッドも魔法省に犯人扱いされる始末だしジニーというロンの妹もいくえ不明

わけわからんね、笑う坪どこ？

魔法省絶対忍者だろ・

私はこれで忍者嫌いになったなあもりにも卑怯すぎるでしょう？

だいたい秘密の部屋の封印がとけられたという話してるのになんでハグリッドになるのか理解不能状態

お前はハグリッドが秘密の部屋知ってるように見えるのかよ

見ろ、見事なカウンターで返した

調子に乗ってるからこうやって痛い目に合う

私が思うに犯人も忍者だ間違いない

どうせ汚い闇の魔法使いなのが確定に決まっている

汚いな流石忍者きたない

普段は確かに言葉遣いも良く性格の良い魔法使いでも犯人の粘着ぶりに完全な怒りとなった

仏の顔を三度までという名セリフを知らないのかよ

犯人は私のオブリビエイト（最強攻撃）で骨にすることが決定した
自分が記憶にかすりもしなくなるようになることが確定！もう止められない

ちなみにオブリビエイトは忘却術と言って相手の記憶をロストさ

せられる魔法

エクスペリアームスはただの赤い線香

あれで撃たれててもあまりに痛くはない

しかしオブリビエイトは青白い光線で敵の記憶に致命的な致命傷を与えられる

記憶もなくなるので相手が戦闘できなくなって強い

杖を失ったところで一級廃人ならワンドレスでアバタケタブラ打てるが

そもそも打ち方がわからなければ打てないという理屈で最初からオブリビエイトの勝率は100%だった

……しかし手がかりとかなにもないのがバレバレで……

秘密の部屋とか調べてもほんのちよっぽりの情報も出てこない
ピンスとかbot状態なので話すだけ無駄

どうやって私が秘密の部屋知ってるって証拠だよ

証拠不在でなす術なし

勝ったと思うなよ

覚えてろ

14

あもりにも証拠がなくて絶望が鬼なってたらハリーたちが部屋にきた

何いきなり入ってきてるわけ？とteeを飛ばすと

「先生の人生では絶望をするような人生ではないでしょう？」

と言われた

私は別にネガネガしていかないし絶望もしていない

捏造するなよ、前歯へし折られたいのかおまえ

「先生は魔法界では伝説の不良と恐れられている人

そういうネガはやめとけよ200ガリオンやるからすぐやめろ」

「そういう君たちはいったい何をしに来たのか理解不能状態

私は別にネガってるわけじゃない ただ秘密の部屋の場合がわからないから困難状態だっただけ

もういいでしょうこれで証明は完了された以下レスひ不要です」

「秘密の部屋の場所なら既にサーチ済みだし賞賛もいらさない（当然）」

先生は来るのか来ないのかだけ聞きたいだけ」

……私は完全に諦め状態になっていたが時代は進んでいる

さすがに選ばれしものと仲間たちは格が違った

やはり諦めない心がないとだめかー

15

ハリーに連れ出されて案内された先は女子トイレのだったが

これ間接的とはいえセクハラや不法侵入と同様しょ・・・

このままでは霧払いに見つかってアズカバンで幸福をささげ続ける羽目になる

私が硬直してたから

「ここにはマートルというアワレな幽霊がいるので誰も近づかない

心配するだけストレスではげるのでやめておいたほうがいいです」

と言われた

私は私をはげていない

確かにというかゴーストが粘着してきた

私はスターのオーラが見えそうになってしまっているリアルスー

パースタータイプだから視線にも強い

ただこの3回連続で見つめられる攻撃をトイレ中にくらうのはど

ちかという大反対だな

ストレスが溜まってしまいが「ぜひお願いします^^」とPT組ん

だ手前即帰るのもなんだから

そのまま秘密の部屋へいくこととなった

どうやらマートルというのはトイレに引きこもり生活してるとこ

ろを後ろから破壊されたという話

人間やはり外出て運動しないと駄目だななここまできたら人間終

わりだと思った（リアル主義）

NMがPOPしたという場所を調べるとなんか蛇口に蛇みたいな

彫刻ができてた

こんなのノーヒントでわかるかよ

スリザリンは馬鹿すぎる
そもそも創設者が部屋の入り口を女子トイレに隠すとかシャレン
ならんだろ・

私がスリザリン生でこの事実を知ったら弱体された精神の持ち主
になつてそろりと生きる

精神も一応体の一部だぞ

しかしこれでどうやって入るんだと感じたがしぐ気付いた

蛇なんだからパーセルタング使えばいいという事実

私は使えないが使えたら周りが騒ぎだらうな

ま、うちのPTには専門家がいるのでこの関門は自動的にクロ
ズアウトされる

ハリーがシューシュー言い出したら突如仕掛けが急激起動し部屋
の封印がとけられた！

素晴らしい謎解きだすばらしい

「ごんねんがぼくははつきりいつてジニーを助けなければならぬの
で行くことが決定してます」

とハリーが言った

……生徒を置き去りしてとんずらする先生とか常識的に考えらる
ないでしよう？

ま、先頭になつて狙われ率をあげるのがぜいいたと感ずる

中に入ったが滑り台みたいで気がひゅんひゅん行く

魔法的にワープとかするかと思つたがパイプをすべつて下の方に
落下するとか原始的すぎだろ……

スリザリンはホグワーツLSからキックされる直前に部屋を作つ
たらしいがもつとマシな作り方をするべき

しかもベとベとで気持ち悪い始末だ

清潔にうるさい魔法使いとしてはさっさとスコージファイを唱え
たいのだが

やつと下の方についた

下がりがたくて下がってるんじゃない 下がってしまうものが魔法
使い

ちなみに私は下がる男ではない

しかしあもりにも地下すぐるでしょう？

ホグワーツには湖があるが底の底より地下であることが一目散だった

ハリーが石化対策として何かあったら目をつぶるようにとご教授宣言が飛び出した

今までの犠牲者は大体目を開けて石になってるので目を閉じればいいという話

一級魔法使いは視力パワー以外にも優れているので問題はノーなのでナツシングともいう

しかし他人との対戦で一撃使うなよ・・

やはり邪視行為は弱体すべき

16

そのまま道を警戒しながらそろりと進んでたらいきなり蛇の皮が飛び出した

9枚でいい

その全長は9メートルくらいでかなりの大怪獣といえる

驚異的な大きさを持ったすごいヘビでこんなでかいヘビと言ったら私の辞書でもかなり絞られる

だいたい邪視効果持ったヘビとかメドウーサとかコカトリス以外にないでしょう？

これはファンタジーでも定番の品々でよくできてきて味方を骨にしてくる

しかしこんなことで今さら精神的苦痛でリアル苦しみの味を味わうようなのはいなので関係ない

むしろ敵を知れたので更に対策ができるという話になる

一石二トリという言葉を知らないか？

進むとまた扉POPした

今度もまた蛇語使えないと通れないという形

見事な二段階認証でセキュリティにも気を遣っていたらしい

蛇語が相手では私の知り合いの極級のハッカーでも手も足も出せ

ずズタズタにされるだろうな

・蛇語が話せる↓語学が充実↓心が豊かなので性格も良い↓彼女ができる

・蛇語が話せない↓言葉が雑魚↓心が狭く顔にまででてくる↓いくえ不明

17

なんだこの部屋は？

全体にヘビとかの彫刻だらけで趣味悪すぎ

スリザリンのセンスの無さにがっかりした

だいたい真正面に自分の顔をかたどったっぽい彫刻がある時点で
シャレンならん

秘密の部屋とかいくらレアでも変なヘビの彫刻にオジサンの顔だからダサくて恥ずかしいな

しかも全体がジメジメしてるし私のような高貴なオーラを持っている魔法使いには似合わないと思う（リアル話）

どうやらコカトリスはまだPOPしてないみたいだしここはジニーを助けるのが一目散だった

ロンには逃げ道確保を優先してもらおうと主に確実に高確率な救援を要請させることにする

時はガリオンドし損するとクヌートもなくして金庫がウィーズリー状態になる

だがジニーははつきりいつてかなりの衰弱状態にあるのが一目りよう然

ちよとSYレならんしよこれは・・・？

体力奪うなら本人に断ってからやれよそれができないのが悪者で

FA!

犯人は調子こきすぎ お前の住所ぐらいすぐにばれる

「その子は目を覚ましはしない」

「何いきなり話かけてきてるわけ？」

「お前それでいいのか？……………!？」

「勝手に死亡診断するな私の圧倒的なPスキルの前にお前の命は長く

ない」

「お前マジふざけるなよ捏造するなよ前歯へし折られたいのかおまえ」

「なんだかハリーは知り合いっぽい感じがこういう知り合いとは縁を切ることをお進めする」

「ハリーにあいつはだれなのかと聞いてみたがどうやら喋る日記の中にいるはずの人物だということ」

「なんで日記から抜け出して動いてるのか理解不能状態」

「しかも55年前ぐらいの人間という超状態！」

「なんであんなに若いのか理解不能状態」

「賢者の石使ってる人間も骨ボロボロになってるし不正は黙って消えてくれると嬉しい」

「僕は親切に状態を教えてやっただけで捏造とは無関係………ん？」

………

「生きてはいる、かろうじて、だが。」

「不吉なことを言うなよお前」

「そもそもこんな奴がPOPしてる時点で明らかに怪しいだろ」

「手遅れになるのはままるな！」

「なんなんだおまえは　ゴーストですか？　ゴーストならとつとと昇

天しふえくください（約束）」

「いきなりゴースト扱いされた人の気持ち考えたことありますか？

……マジでアバタケタブラしたくなるぐらいむかつくので………!？」

………ゴホン………僕は記憶だ。50年間ぐらいはこの

日記の中に閉じ込められていた」

「トム…助けふえくください！（約束）僕はジニーの命ロストが怖いんで

す！ここでジニーが死んだら助けてくれなかったトムのせいですね

!!!!

「あとぼくの杖返しテ！コカトリスPOPが怖いんですー！」

「………バジリスクなら呼ばなければ来ない」

「ハリーはさつきからこのトムリドルという男に救援要請出してる

が怪しいのはヨミヨミですよ？

こんなやつに玉出ししても無駄

さっさとブラックリスト突っ込んでおけよ

しかも杖も盗まれてるし始末に負えない

「僕はこの時をずっと待っていたんだ、ハリー・ポッター。君に会えるチャンスをね。」

そこにいる無礼な男とか礼節にうるさい継承者としては邪魔がまじやってるけどまあいい」

「じゃあその異物から質問してやりますがお前がジニーをこうしたんでしょ？」

さつき日記を指さしてたがこんな怪しげなチート物に手を出した結果がこれ

アワレにもジニーは垢BANくらうことになってしまった」

「……………見事な推測だがそこまでおかしくはない。だが、自業自得だろう？

誰なのかわからない目の見えない人物に心を開き、自分の秘密を洗いざらい打ち明けてしまったのだから

セキュリティ意識が皆無なやつがウイルスもらうぐらい自業自得なだけ」

やはりトムだった！しかも犯人なのに悪びれないし汚い面ですつとハリーに粘着してる始末

だがさらにトムの自白攻撃は続く

なんでもジニーはアワレにもトムを信用してしまった結果秘密どころか精神までコントロールされてしまい騒ぎを起こし続けていた

鶏をバラバラに引き裂いたとか壁に大変失礼な脅迫行為を働いたのもジニーということ

しかもスリザリンの蛇で不意だまもかましたらしい

スリザリンは獣使いならちゃんと責任をとれよ

勝手に放置してMPKとかリアル垢BAN案件なのに本人は時既にあの世なので誰もついでにげきできない

汚いなさずがスリザリンきたない

トムは今度はジニーの黒歴史を披露してるがここはログに入れるべきではないと感じる

こんなのログに残されたらジニーは絶望的な破壊力を誇る破壊力を持つ拡散状態になってしまう

既にハリーという知られたくない人間にばらされてるしこの誤爆は騒ぐと危険

もういいでしょう黒歴史披露はやめてにして前に進むことを進める

語った内容によると50年前に秘密の部屋オープンザドアしたのはこのトムというやつ

ざんねんがはつきりいってハグリッドは普段から危険行為してるしINTも低いから信頼がイマイチ

その点トムリドルは貧しいのに品行方正の監督生なので信頼も厚いという話

……当時のホグワーツの教師はあまりに頭脳の結核したバカしかいなかったらしい

ハグリッドにホグワーツの謎がとけるわけないでしょう？

私が思うにハグリッドならバジリスクを探すのではなく自分で育てるに決まっている本能的に飼育者タイプ

「教師は馬鹿すぎる ハグリッドがそんなことできないのは当然に決まっている」という話

トムからも激しく同意というような返事が返ってきた
お前バレたいのバレたくないのかどっちなんだよ

「僕は自他共に天才と認められてる最高の魔法使いその僕が秘密の部屋を探すのに5年もかかったんでせ？」

「確かにハグリッドを犯人にしたのは僕がやったが「ここまで上手くいくとは思ってない」という意見

ハグリッドは体力はあるが頭は雑魚だしそんなものを考えられるはずもない なのに上手くいってしまって逆に深い悲しみに包まれた

スリザリンの残したものが軽く見られた僕の悲しみの何がわかるってんだよ

あんな抵INTの持ち主にスリザリンの謎が暴けるはずないと言いたい墓穴を掘る」

激しく同意ですネ

ハグリッドはパワーも怪力で強いが残念ながら知恵はありません

「しかしダンブルドア先生だけはしぐ気付いていた……そのころから監視が強くなり迂闊に何もできないプレシヤーを味わうことになった」

当時の教師はダンブルドアしか疑っていなかったらしい

さすがダンブルドアだ

一人なのに最高のひらめきを見せてくれたのだった

どうやらトムはハリーに粘着行為を働くためにジニーに近づいたらしい

なぜハリーはこうも蛇の連中に粘着されてしまうのか

私は君に謝罪を宣言する

今謝れば許されるかも

「何であなたがハリーに粘着しているのかわかりませんね。

理由がわかっていれば手の打ちようもありますがわからない場合手の打ちようが遅れるんですわ？お？」

「……そうだな。僕はハリー・ポッターに色々と聞きたいことがある」
「なぜ、特別な魔力も持たない貧弱一般人の赤ん坊が、不世出の偉大な
超級魔法使いを破ったのか……」

ヴォルデモート卿の力がバラバラに打ち砕かれたにも関わらず、君の方は、たった一つの傷跡だけですか……」

「何言ってるのか理解不能状態 僕がなぜのげられたのか君には関係ない

なぜならばやヴォルデモートは君より歴史上未来の人物だろ？」

「ヴォルデモートは……僕の過去であり、現在であり、未来だ……ハリー・ポッター」

いきなり空中に文字書き出したがまた落書きかよ

今時壁に落書きしたら逮捕されることを知らないか？

「なんだいきなり自分の名前並べだしてしまった＞＜トム

自己顕示欲もたいがいにしてろよカスが

私はよく本も出すしアツピルもしてるがいまはこんなこととしてる
タイミイではないはず」

「……………いい加減その詐欺師は黙っておけ、これから僕の隠された経歴の披露宴になるんだからな！」

「いったい誰が詐欺師だつて証拠だよ！捏造するなよ前歯へし折られたいのか!!」

「黙れ世お前シレンシオかけられたいのか!」

「先生ちよつとわずかに静かにしふえください（約束）」

ちくしようお前らは馬鹿だ覚えてみろよ

「トム・マールヴオロ・リドル何て名前はスリザリンの末裔の僕には似合わないダサくて弱い名前

そんな名前でもアナグラムを使うことで絶望的な破壊力を誇る破壊力を持つ名前へと進化することができる」

「……………I AM LORD VOLDEMORT? 訳わからんね、笑う坪どこ?」

「いい年こいて厨二病ですか？黒歴史披露は将来まで弄られる絶望の披露宴になりますよ?」

「だから厨二病でもなんでもないと言っているサル！これは僕の通り名だしホグワーツにいたところからこの名前を使っていた

汚いマグルの t i t i o y a の姓はぼくにふさわしくない最低の一文字のもの

そもそも h a h a o y a を捨てた男の名前をなんで僕が名乗る必要があるだよ

よつて僕はトム・リドルではないし世界一の魔法使いになるのが確定事項となりヴォルデモート最強 この公式が成り立つ」

汚い闇の魔法使いどころか最悪の魔法使いとかはつきりいってやばい

ちよとsYレならんしよこれは・・・?こんな恐ろしい敵を作りたい

くないのでぼくはあやまりますごめんなさい

ハリーもはやくあやまつテ!!

「なんだかさつきから下らん話を聞いてたらほんとにおに下らない話だった お前それでいいのか?」

「……………【えっ!?!】」

「……………何を」

「お前は世界一の魔法使いではないというだけ周りのLSの連中は世界一の魔法使いはアルバス・ダンブルドアと言ってるしお前ではない だいたいお前は真にレベルを極めてるときでもダンブルドアの圧倒的盾能力を恐れてホグワーツにかすりすらできない貧弱魔法使い

いちいち否定してもダメ ビビってるのバレてるから」

「いちいち揚げ足取りウザいな ダンブルドアは僕の記憶にすぎないもので追放されてもう勝負はついてる!」

「ほらみる証拠に笑顔が消えてしまう お前ぐらい指一本のパワーも使わずに倒せる ボコらるる前に覚悟しておくんだな」

さすがにハリーの勇気はA+といったところか

私はレイブンクロー出身なのでどちらかというと知力パワーに力があるがこういう勇気パワーはグリフィンドールの人間がよくもっているもの

素晴らしい勇気だすばらしい

こんな状況でかつてのネガ再発させては人工的に淘汰されるのが目に見えている

なんだ突然聞こえてきた>>歌

いきなり音楽鳴らすのはせっかくの緊張がノーになるのでやめてほしい (リアル話)

音がやんで上を見たらしく気づいた

あれはダンブルドアが飼ってる不死鳥という生物で窮地に陥ってる仲間のためにきょうきよとんずらで駆けつけてきてくれたのだった

「なんだダンブルドアがよこしたのは不死鳥とぼろい組み分け帽子か?こんなのが救援とは貧弱すぎて話にならんな」

お前は馬鹿すぎる、不死鳥が強いのは当然に決まっている

不死鳥は最高の再生能力を持っているので死の呪文をくらってもあまりいたくはない

それに涙で致命的な致命傷を癒すことができるリアルでは白魔タイプ

「まあいい、ダンブルドアが雑魚決定したところで更に会話が続け

け
ハリー・ポッターに質問してやるがなんでお前はいきのぶたわけ？
未来の僕と超級廃人の僕と二回もあつてるのに二回も殺し損ねるとか意味が解らないというのが一般常識

慈悲的行為として提言しておくが長く話した方が寿命が伸びるかもしれないな」

なんだかさつきから時間稼ぎしているがそういう暇はないだよ
そんなことしてるまに相手はどんどんジニーの力を吸い取つてると私に見える

さつきは貧弱なオーラだったのになぜかオーラが増してきているあるさま!!

このままでは記憶が世界に認可されるときも近い（新生）

「残念ながら知りません。ダが僕が殺されなかったのはh a h a o y aが立派にメイン盾してくれたからというだけ h a h a o y aは普通にマグル生まれだし証明もいらない

それに僕は本体のお前を去年見たが気持ち悪い残骸だったな……
ハゲのターバンの頭に粘着寄生してアワレで仕方なかった

外から見てもひっしに命にしがみつくとヴォルデモートはアワレだとホグワーツでも結構話題になる」

「うるさい黙れ ひっこいどぶ殺すぞ だがこれで決定になった

僕はお前が特別なエリートタイプの人間かと思ったが自分の身を犠牲にする反対呪文で守られただけということを完全に特定済み

もうよいでしょうお前のからくりは頭を回転させた結果わかってしまった

お前と僕は奇妙にも共通点があるぞんざいだが今日でそれで終了

後にはズタズタにされた眼鏡と金髪の雑魚だけが残る」

トムは終了宣言を出すとダサイオジサンの像に話しかけ始めた
何してんだか理解不能状態でなす術なし

蛇語スキルがない私にスキはなかった

あつてもなくても備えるので関係ないし

「とうとう詐欺師もハリー・ポッターも裏世界でひっそりと幕を閉じるときがやってきた

お前らはバジリスクに即死で瞬殺されて骨も残らない」

そういう捏造は非常に人をふるかにする

そういうことやってると逮捕だぞ以後気をつけろ

トムがなんかひゅんひゅん言っているとオジサンの口が開いていきなり空洞が出現した

私が思うにあそこからコカトリスが出てくるのはヨミヨミですよ？

コカトリスというのはリアルで即死攻撃放ってくるヒキョウ者

私にも一撃を入れさせろと言いたい

コカトリスがPOPしたと同時にバジリスクはハリーにヘイトぬきだして襲い掛かっていた

私はどうやら狙われていなかったようなのでフラッシュを使い盾をしようとしたら

「お前の相手は僕だし余計な手出しはいらなことが確定している」

邪魔すんじゃねーつよ

思考の魔法使いが盾をするのを邪魔するやつは心が醜い

「お前は忘却術とかに頼って詐欺をしていたようだが時代は進んでいく
る

勝手に人の記憶を奪うやつは万死に値する事実（即死）」

「確かに私は忘却術で汚い詐欺行為を働こうとしたことは確かにログに残ってるがもう悪いことは改心したし未遂なので罪にならない（核心）

い だいたい罪の重さ比べるならあなたの方が罪がクツテイカルで重

今の私は名実ともに最高の魔法使いで最強 黄金の鉄の塊でできた魔法使いがやみ装備のジョブに遅れを取るはずがない」

「何だお前は？ 闇の帝王に勝てると思う浅はかさは愚かしい」

「闇の帝王とか言ってる時点で相手にならないことは証明されたな

本当に強いやつは強さを口で説明したりしないからな

私パンチングマシンで100とか普通に出すし」

そうやって挑発と同時に器の核の違いを見せつけてやるとなんだか知らんが魔法を連射してきたので

魔法を「なんだこれは？」と避けまくるしたまに来る危ない魔法もプロテゴで叩き落として簡単に論破

ハリーの方を確認するとどこからか剣を持ち出していてコカトリスと格闘中

コカトリスはアワレにも目を後ろから破壊されて自慢の武器を失う羽目になっていた

見事な剣だと感心はするがどこもおかしくはない

トムはコカトリスに向かってなんか怒鳴ってるがぜんえん聞かれてない

「そうですねありがとうございます、闇の帝王すごいですね ヴォルデモートといつでも学生時代はダンブルドアに泣き寝入りしかできない貧弱一般人

おっとと成長してからも手出しできなかつたことは一目りよう然だったな 【練習相手になりません】

「こっちは全然余裕なんだが

10%のパワーも使ってない

お前が追い詰められてるんだよ

さつきから巧妙にバレバレの時間稼ぎしてるくせによ」

「時間稼ぎなんてしてませんよ（*・——）（??）」

と笑顔でウインクしたらさらに頭ヒットしたのかまた呪いが飛んでくる困る（泣）

だが軽々と挑発に乗る馬鹿には確実な死が待っていた

トムの魔法をワンドレスで「ほう・」て受け流すと同時にルーモ

スを使い盾をした

アワレにもトムは実体化したせいで視力回復していたのが命取り
トムが視力パワーを失っているうちにオブリビエイトをコカトリスに二発入れるとアワレにもコカトリスは完全に記憶ロストして命令喪失

コカトリスが硬直しててハリーの動きを見失ったのか動いてなかったからハイスラでガードを崩した上についげきのグランドヴァイパでさらにダメージは加速した

コカトリスはそのあと暴れてハリーに一撃入れたがハイスラでとどめ

後にはズタズタにされたうろこの雑魚がいた

私は魔法界最強の忘却術士と言われている 甘く見ると死ぬ

私は記憶にも詳しいが圧倒的な記憶破壊能力を保持するオブリビエイトと決闘の組み合わせは闇払いじゃないのに巢も他の者を魅了するほど

コカトリスを倒したことをほこっているとトムが復帰してきて

「バジリスクを倒したところでハリーは時既に時間切れ：！バジリスクの毒でそのまま骨になる！」

と勝手に勝利宣言をお出ししてきたが問題はノーなんでナツシングともいう

不死鳥がハリーの近くに寄ってくると涙のパワーで毒に対して鬼の破壊活動を実行

コカトリスの毒は死んだハリーも殺せずに毒は死んだ

「不死鳥の涙……忘れていた」

とかほざいていたので

「不死鳥というメジャー動物の特性忘れるとはお前魔法生物飼育学は本当に履修済みですか？見事にトロール並みだと関心はしますがどこもおかしくはありませんね

これではハグリッドの方がダンブルドアの評価高くなるのも明白に明瞭でしたね」

というと狂ったように牙を剥いて来たがハリーに次々と引き裂か

れていく日記を見て絶望しながら消えていった

「か……勝ったと思うなよ……!」

「もう勝負ついてるから」

変な空間になったので私はミステリーを残す為ジニーにエネルギー
ベートすると同時に家に帰ったが多分魔法界で伝説になってる

ブロえもん のび太の恐竜 く恥知らずな恐竜ハンターがいた！く

0 0

ある日のスネ夫の家でいい たぶんいつものBGMとか流れてる手はず

またいつもの自慢をしのび太たちを呼び出したらしく中はなかなかのにぎわい

どうやらスネ夫が何かの解説をしているらしくのび太たちは聞いているらしかった

「カカツつと1億年ほど昔と言ったところかなその頃は白亜紀と高I NTの学者に命名されている」

自慢するものの解説をしているらしいがどうやら今回は化石らしいと解説可能（エスパー）

しかしのび太が

「白亜紀は9億年前でいい」

とか言い出した

「のび太は馬鹿か？9億年も昔だと恐竜もいないさすがにクラス一のバカなだけはあるよな」

「9億年も前だと中生代どころか古生代も時代的にノーだからナツシングともいう 先カンブリア時代っぽいというのは決定しているわ」
当たり前だが反論 間違うからこうなる

しかしのび太はひじょうにふるかいになったらしい

「いちいち揚げ足取りウザいな喧嘩売ってるのか？ぼくの射撃スキルはお前らの想像ではたぶん追いつかないほどのものいちいち揚げ足とるなよ蜂の巣にされたいのか？正しくは6900万年前でしょうこれでいいな以後揚げ足取りは禁止」

とか煽り合い始めた

恐竜の討論しに来たのにしぐ脱線し始めてしまった

このままでは場の雰囲気をもつはずもない
すると怒りゲージが少しずつ溜まつてるやつがいた

「いい加減にしろよ俺はスネ夫の話を聞きたいのであってネタにマジレスを聞いている場合ではないはず

あんまりしつこいとお前らにコブシをめり込まずぜ？めり込みパンチくらいたくはないはず」

ほらみたことかいきなりジャイアンのお怒りが発動してしまった
証拠のログは確保したからキャンセルはできない

「こんな恐ろしい敵を作りたくないのでもぼくはあやまりますごめんなさい」

「変な話はやめてにして前に進むべきだとあたしは思ったので反省している のび太さんもはやくあやまつて！」

「ごめんなさい！ごめんなさい！」

見事な謝罪だと関心はするがどこもおかしくはない

これで充実した自慢を続けられることが決定したスネ夫が言った

「地球上はまさしく恐竜のシマだったなその中でも王者とよばれるメイン恐竜がティラノサウルスと言ったところまさにナイトの様なものかな」

ナイトは守るがティラノは襲うのでどちらかというと大反対だだが地位は似たようなものでしょう

「これがそのツメの化石だという事実 ユタ州の恐竜公園で発達されたらしいぞ？パパのアメリカ土産だがやはりすごい親持つてる人は違う」

とかいって箱に入った化石を出してきた

見事な化石だと関心はするがどちかというとのび太以外せいんが一步引いてみていた

この辺で出しやばらないのが大人の醍醐味

「おいい！これが恐竜の欠片かこのままではぼくの寿命が感動でマツハなんだがぼくはこの感動をあらわすことができないちくしょうこの広大なボキャブラリーでも表せれないのだからさうとうの感動なんだがやはり本物は格が違う写真とかなら9回ぐらいみたことある

がやはり違うオツムの悪いやつにわかりやすく例えるならスーパーサイヤ人からスーパー大猿になった気分もう自分で何を言っているのか理解不能状態なのはバレバレだがこの感動を抑えるのは確実に高確率で不可能に近く―――」

「ほう、これが化石か……確かにちよつとわずかにオーラが見えそうになっている」

とか第三者的客観的な視点で見えてきたがたぶんまわりは冷静

「はやく見せるべき死にたくないならそうするべき!」

とか言ってたがジャイアンにサポシされた

「これが古代には生きて動いていたのかよ……時代の過ぎ作りとかを感じるよな」

感想言ってたがのび太が

「サポシするなよ前歯へし折られたいのか? 順番をスキップされてるので次はぼくだと決定している(确实)早くよこせと言っているサル」
て言ったが

「なかなかのものだと俺の目も言っている しずちゃんにも見せてやろう俺は優しいからな」

とのび太はアワレにもスルーされていた

のび太はジャイアンを睨みつけていたがジャイアンには「ほう……」
て受け流されている

「3回連続で見つめるとその時代に風景が目に見聞されるような錯覚を感じてしまうわ(リアル話)鬱葱とジャングルが茂っているがその中を小山ぐらいの大きさをほこっている恐竜がカカツつと歩いているところとか……」

「もういいでしょうぼくにも化石を見えさせろ!」

とのび太がアツピルしてたが

「この閲覧は早くも終了ですね。壊されると困るし片づけておくことにしようと思う(保存) 放置美」

「おiiiiiiiiiiii! 汚いなさすがスネ夫きたない!」

調子に乗ってアツピルしすぎた結果がこれ一足早く気付くべきだった

のび太はぼくにも見せるべきとか言ってたが化石が三人用のスネ夫に未練はなかったスネ夫は化石をしまった

のび太は「まただよ(笑)」「こうやって仲間外れにすることがスネ夫の性格の悪さにつながって行ってるんだろうな」とか言ってたがもうだめ後には取り残されたメガネだけが残った

その後解散の流れになった

様式美

ぜいいんがスネ夫のことをほめていたがのび太がほめるはずもなかった

「素晴らしい体験だすばらしい いい物を見たなど今日の経験に深い希望を持った化石持つてる人あこがれちゃうな」

「それほどでもない謙虚だから自慢はしないまた見たくなったら来るべきと思うよ

まあ一般論でね」

とせＹで会話してたが輪に入れず気に入らなかったの

てーで話せというところだがシャウトで割り込むことになった

「sh 爪の化石ごときで威張る浅はかさは愚かしい！だいたい爪とか小さくて弱弱しいイメーシならびや自分で丸ごと見つけてやろうと思う(発見)ぼくは今お前らに探索を宣言する今謝れば許されるかも」

と大口を叩いたが八方手塞がりなのはバレバレで・・・

(ちよとSYレならんしよこれは・・・？またまた変なことを言ってしまった事実がログに残っててなす術なし別に嘘ではないがこんなに堂々と宣言すると余計なプレシヤーが襲い掛かってきて骨になることになる 調子に乗ってしまっ た な !!)

とかきようきよ後悔していた

だいたいのび太は軽はずみなのでまわりにストレスがまじやってくる

探索をするのはいいが変なこと言うべきではなかったという事実がのび太を襲った

「……おいイ？お前ら、今の言葉聞こえたか？」

「聞こえた」

「確かに聞こえた」

「あたしのログにも 完 全 保 存 済み」

まあわかったた（予知夢）

「ちくしょうお前らは馬鹿だ おぼえてろよ」

とか言っただけで絶望しながら帰っていくことになる始末

ざんねんがはつきりいって取り消す手段はなくてのび太には悲しみとかだけが残った

1

9秒で家に帰ったのび太は自分を助けに来たのに毎日寝転んで漫画読んでるブロえもんいきよきよ相談することになった

ちなみに頭は全然回転してないむしろカラ

「ブロえもんに頼みたいことがあるだよ」

「何いきなり話かけてきてるわけ？まあ言ってみろ俺は優しいからな」

「ティラノサウルスの化石を丸ごと見つけふえくだふあい（泣き）」

「h a ? i ? お前もう一回言ってみるべき死にたくないなら言うべき」

「お前もし化して耳が、聞こえない馬鹿ですか？ティラノの化石を丸ごと見つけると言っているサル」

聞き返したのはいいが絶望が鬼なる案件でもうだめ

化石丸ごととか見つけられるはずもなく

「あまりにのび太は馬鹿すぎた」「これじゃ未来が変わらない」「こんなこと言ってももうだめお前化石を見つけないのにどれだけの手間がかかると思っただよ・引き裂かれたいのか？それに丸ごととか手間がシャレンならんだろ・作業量で骨になる（物理）」

とか呆れが鬼なる状態と化す始末

「ですが既に宣言してしまっただけですわ？お？頼むので何とかしふえください（土下座）」

のび太は言い訳していたが時既に時間切れ

大それたことを軽々しく言うためだいたいこうなる

「マジでふざけるなよ？ だいたいお前は発言の責任力が結核しすぎだろ・軽はずみとかバカとかそういうことになってるからのび太はダメになっていくいい加減そのヒットした頭を冷やせ！ この時点でものび太の負けは圧勝に決まったのだがさらに攻撃は続く」

とか論ずことになるあるさまとなっていた

ちなみにティラノサウルスとか日本では歯ぐらいしか見つかったくない（リアル話）

難易度がハードなのでインポッシブルともいう

これではさすがにナイトも手を焦がすレベル

こんな難度ではできるはずもなかったがのび太が顔真っ赤にして「さつきから礼儀正しい大人の対応で聞いてたらつけあがりやがつてよ！ もういいブロえもんはムシすることにする 放置美 今更後に退くこととか常識的に考えられないでしょう？ ならばや自分で調べるのは確定的に明らかだろうな役に立たない内藤は押入れでねるといいだよ」

そういつて部屋をバックステッポしてでていつてたがしぐ本を抱えて戻ってきていた

9冊でいい

「本集めて戻ってきた」メガネ。 漫画以外の本読むとかほんとおに珍しくないいつもいつも漫画以外の本だと目が凍ってしまう始末だが……」

と言う不安は外野行きとなりのび太は勉強を進めた

普段はのび太にとって文字が多い本は地獄の宴となる

「ほう……自分で何とかしようとはなかなかだな普段から脳の10%のパワーも使ってないのでどちかというと無理解だろうが自分の力でやろうとしたことでのび太はクレクレ厨から自立するように進化したたぶん失敗とかすると思うが暖かく目で見守ってやろうと思う（謙虚）」

と言うと謙虚に後ろに立って見守っていたが

「こんにちはブロえもんさん」

「なにか用かな？」

「変顔してますか？」

「していない」

「そうですかありますがとうニタニタと薄気味悪い気持ち悪い顔すごいですね」

「それほどでもない」

「やはり気持ち悪い顔だった！しかも変顔してるのに謙虚にそれほどでもないと言った！

「お前俺の見守り顔を気持ち悪い顔扱いするとかマジぶっころしょ!? おれの親心がわからないのび太に未来はにいー!」

「ウザいなお前喧嘩売ってるのか？ニタニタとしまらない笑いを浮かべるのはやめておけよ今はそれをするタイミイではないはずだけど？そういうことするから集中力が下がるのもわからんとは話にならん」

「勝ったと思うなよ……………」

「もう勝負ついてるから」

などとのび太に言われてしまいアワレ

ブロえもんはひっそりと幕を閉じた

だがほんとおに不気味な顔だったので顔を変えることをお進めする

こんな顔をされて後ろに立たれては少しの集中も作れない（リアル話）

だがそんな謎のプレッシャーにのび太はめげることではなく本で勉強を進めたので知識も鯉のぼりにあがるといふ事実

知識を得たことによりかきこさも上がればよいのだが…………と向上を祈っていた

地層のことを覚えたらしく次の日の朝からそれっぽい所へ出かけていった

3

「どおやら化石というものは古い地層からぽこじやかと出てくるらしいという事実が本で確定的に明らかとなった 助かった終わったか

と思ったよ>>本感謝　そして古い地層というやつは崖とか古い断層に出てくるらしい」

そういうことを言つて崖の上つて採掘を開始していた
しばらくむくむくと作業を続けていたが、

「ぼくのカンではここが絶対有望だと思つていたんだが——アワレにもカンは外れてなす術なしだいたい朝から掘り進めてこのあるさまでぜ？これではやる気もノーでナツシングとなつてしまふ……」

と諦めが鬼なつていた。お前それでいいのか？

そうこうしていると下からシャウトが飛んでくる始末

「おいィ！お前何やつてるだよぶぎけるなよ！」

「うるさい気が散る、一瞬の油断が命取り。降りるのではなく降りてしまふのがガンマン」

と言つて降りてやるとその顔に怒りが満ちている始末

何だいきなり顔をタコにしてきた>>おっさんとかのび太が思つてると

「お前のせいでうちの屋根や庭に泥が降る困る(怒)たいがいにしろよカスがPTAという言葉を知らないか？」

「すでによrこぶ話題を持つてるので怒りはやめてにして鎮めることを進める。もういやになつてやめるので問題はひ不要だからゴチャゴチャ粘着するのはやめておけ」

だがそんなことで許されるはずもない

そのような屁理屈でだまされるようなのはお前しかいないと思う
(リアル話)

「お前は馬鹿か？やめろと言つてやめたら許されるとかガキですかお前は。まさに子供のアサジエですねしく許されるなら国家戦力は不要でリストラだろ？」

と見事なカウンターで返された

調子に乗つてるからこうなる一足早く気付くべきだったな

逃げることは確実に高確率で絶対に不可能

「やめると言つてるのに解放しないのは心が醜い……仕方ないから

ミッションを請け負ってやろうこれでいいな以後難癖は禁止」

「ほう………ならびやゴミを埋める穴でも掘ってもらうとしましょう
何分こっちはお前のせいでゴミがたまってきた（泥）」

ミッションが受諾され強制的に強いられて作業することになった
とんずらしようとしても監視が行き届いているのでなす術なし

このままでは貴重な時間が作業でマツハだが自業自得なのでどこ
もおかしくはない

「ちくしょう覚えてろ………だいたいこういう時にブロえもんが手を貸
さないからこういうことになる………」

と憎み節吐いたはいいが時既に時間切れなので作業を続けていた
がするとガチャガチャと音がしてた

どうやら何か掘り当てたらしいとうつる

「なんだいきなり掘り当てた………おいィ？なんだこれは？」

「こ………これは………!!!」

「素晴らしい卵だすばらしい!!」

と大歓迎状態だった

のび太は外にいたのでとんずらを使って家にきようきよ参戦した
ブロえもんに見せたが

「そうですかありがとうございます、石すごいですね」

と気がない返事

「お前ふざげんなよ？ぼくが努力して化石ゲットしたんだからよrこ
びほめるのが基礎中の基本だろ………」

「お前馬鹿か？こんなこともわからんとはのび太は知能指数が低すぎ
て話にならんな まず第一にそれがほんとおに卵であるかは完全に
不明という現実を知れよ ナウマンゾウのうんこかもしれないのに
よろこぶ浅はかさは愚かしい」

「ちくしょうブロえもんは馬鹿だ 覚えてろよ」

「じゃ、どら焼き系の仕事があるからこれで」

「おいィ………」

ブロえもんは部屋の外にカカツつとんずらしてしまい放置美

のび太はどこにものげられないプレシヤーを背負うことになった

「汚いなさすがブロえもんきたない……大した助けもしてないのにへイトだけ稼ぐとかマジぶつ殺しよ？マジでぶん殴りたくなるほどむかつくんでやめてもらえませんかねえ……………」

とグチグチとネガる始末

外に出るとなぜかタイム風呂敷が落ちていた

さすがはブロえもんだ不器用だが細心の施しをしてくれていたのだった

「なんでこんなところにタイム風呂敷があるのか理解不能状態 持ち物の整理しておけよそんなだから焦ったときに道具が出ないだろ……………そういやこいつは時間をコントロールできる超パワー持つてる風呂敷 ぼくが思うにこれを使えば卵を 完 全 復 元 できる

素晴らしいアイテムだすばらしい！」

「echo やつと気づいたか！おそい！>>のび太 これでもいいように転べばいいのだがと平和を祈っていた……………」

続々・寺生まれのBさん

寺生まれのBさん

シャムネコ

俺は謙虚な一級デザイナーなのだがこれはアルバイトしてた時の話だ

これは実話だし嘘もいらぬ(謙虚)

3LDKぐらいの事務所働いていたのだがシャム猫がペットとしてPTインしていた

まあこれは社長の愛人が飼ってた猫ということだったが
愛人に

「これを私の代わりと思って飼うべき死にたくないなら飼うべき
飼えないならあんたもう死ね！」

と恐怖の感情で支配されて押し付けられた猫だつて話だ

働き始めて9か月ぐらいたったんだが人がいないので事務所に社長と二人ぐらい残つて残業状態

夜食のピザがくるまで社長は自分の部屋でむくむくとエアブラシをやつてるのでおれは資料コピーをする手はず

しかしコピー機の上に猫が乗ってきて大変迷惑

「邪魔なのでいふえください(約束)」

と言つてやるとなんとおれの手に噛みついてくるあるさま！

お前マジふざけるなよ！

汚いなさすがネコきたない

エサとかやつてるお恩をあだでかえしてきて始末に負えない
マジでかなぐり捨てンぞ？

しかしネコの噛みつきがクツティカルにヒットし俺の肉がバラバラに引き裂かれる

もう血とか吹き出てるし騒ぐと危険

ネコはついげきのツメでさらに俺のウデをズタズタにしてこようとしたのでコマ投げでひとまず距離をとつたら受け身をとられて攻撃をしかけてこようとす

どっちにしてもやばい

「シヤアアアあああああああー！ー！ー！ー！ー！ー！」

ちよとsYレならんしょこれは・・・？

ネコなのに人だったという声

社長はもし化して声が、聞こえない馬鹿ですか？

アルバイトが殺されそうになってるのに気づかない社長は心が醜い

しかもネコの影が人のものになってる超状現状！

しかも間違いない首筋狙ってくるので俺の命がかなり危険に近い

真骨董

ああああああ！こんな恐ろしい敵を作りたくないなので僕はあやまりますごめんなさい

社長も早く謝るべき死にたくないから謝るべき

ごめんなさい命ロストしたくないんです

h a i!!他の人も早く謝ってください！

まだ僕は死にたくないんです!!命ロストが怖いんです！

僕の残ってる寿命を奪わないで下さい！僕がロストしたらここで謝らなかつた人達のせいですわね？

「おい、やめろ馬鹿 その噛みつきは早くも終了ですわね」

「きたー！」「寺生まれきたー！」「メイン寺生まれきたー！」「これで勝つるー！」

ここで寺生まれのBさんがきょうきよ参戦しネコに挑発してタゲをとった

Bさんは寺生まれで最強に強い霊力パワーの持ち主で強い

Bさんはタゲをとると同時にねこじやらしを振り回しネコの攻撃を「ほう・・・」て受け流したそして「h a !」と叫ぶと

ねこじやらしに神秘のボールでかくされていた光が覚醒しねこじやらしスイフトで影をバラバラに引き裂いた

影が元に戻るとネコの首輪がいきなり消滅し

「全然関係なさそうな首輪に念を込めてたようだが俺には通用せず見破られてしまった」

と言うとネコは元に戻った

俺が「god job!」といった後

「そういえばBさんはなんでここに居るわけ？」

と聞くと

「テリヤキコンビとあつあつグラタンピザですね(*´▽`)?」

素晴らしい寺生まれだピザ配達なのに霊の退治もしてくれたのだった

俺はやっぱり寺生まれは違うねと思ったしああいう寺生まれはP
Tに誘って損はないねとピザを食べながら思ったよ

ちなみにこれは実際にあつた内容で

英語で言うとなンフィクション

#####

殺人サイト

これは既にすぎ作った過去の話で古代の話になる

私はアメリカで学生をしている一級英語使いのだが課題レポート多すぐると作業をしていた

ざんねんがはつきりいってレポートとかPCだし周りの人間はラ
ボで夜通しひっしになってレポート作ってて私もその一人という現
実

ちよとsYレならんしよこれは・・・?

私は美容にもうるさいのにこんなのではストレスがたまる

毎日毎日こんななので大変迷惑

しかしレポート減らないのはバレバレで……

きょうきよ仕上げのために夕食をカカツと食べると
せんせきをあげるためにむくむくとレポートを作ってた

このパソコンはインターネットに接続されていたのだがなにぶん
古代の話なのでWebブラウザとか雑魚同然

「IE?」「何それ?」「外人?」「歌?」

ほらこんなもん

しかも検索エンジンとかも貧弱一般人なのでURLとか知らない
とろくにページも開けない(苦笑)

まあだがレポートとか書いてても気ががたんと下がるしなんかデスクにURLがあつたのでそのサイトを見ることにした

しかしこれがシャレンならんサイト

見たら男がバラバラに引き裂かれているあるさま！

突然のグロテスクに私は精神のダメージをおい弱体した精神の持ち主となった

おい、やめろ馬鹿 このサイトは早くも終了ですね

しかも英語で「A guy in Michigan, aged around 30, Killed by me today」とか書いてるしシャレにならない

殺人犯が殺人自慢とか間接的に殺人罪と同様しょ……

ビビった私はラボからとんずらして寮に帰ったが夢だと思いたい
マインド・パワーが発動したので次の日に見てみることにした

しかし変わらないどころか画像が変わってるあるさま！

こんどはリア♀がズタズタにされている

まただよ（笑）

私はいいい加減通報したのだが私が一級の語学能力持って説明しているのに

警察は

「Hm…Can you speak English? Go home to Oklahoma! OK?」

などと私の言葉を信用せず馬鹿を見る目で三回連続で見つめてくる

汚いなさすが警察きたない

私は美しい英語で完璧な説明しているのに

それを理解しないと警察というのは知能指数が低くて話にならないな

お前もし化して言葉が、わからない馬鹿ですか？

【練習相手になりません】

私は怒りにより光と闇が両方備わったような心境でまたWEBサイトを覗いてやることにしたがなんと画像は既に削除済みで私の住

所と電話番号が書かれているあるさま!

いい加減にしろよ実名出すのは犯罪だぞ!!

お前は警察に逮捕されることになるリアル犯罪者

しかし下のメッセージには「You are the next
star on my Web.」と書かれていてはつきりいつてや
ばい

しかもいつの間にか不意だますためか知らん男が私の後ろに
立ってるし私は早くも終了ですね

私はシャウトで「はやくきて〜はやくきて〜」と叫ぶと

見知らぬ男が窓を蹴破ってきようきよ参戦してきた

私は「You already here!」「incredible
y fast!」「We did it! Tank came!」
「the Main tank enters!」「We surely
winning!」

と大歓迎状態だった

「Heyye? You okay with that?」

と挑発して殺人犯のタゲをひきつけて盾をした

そして

「Poor ninja is too dirty and so
iled! The time is already time o
ver.
And if a Paladin possesses a
Gluttony Sword with a hand, he
looks the strongest with both
of holy and dark power.
Conversely, if a Dark Night ho
lds it, his brain gets mentally
derangement and die.」

などといった後気合を入れると殺人犯は爆発して消えていた

助かった、終わったと思ったよ。

そのあとお礼にジューズをおごろうとしたら

「It's not so much」

とってあのサイトは危険と話して帰っていった不器用だが細心の心配をしてくれたのだった

ちなみにこの人はBさんで寺生まれで人気者

やはり寺生まれは格が違った！

#####

足長おじさん

俺は一級アルバイターなんだが車で通ってるので移動もスムーズにいくしストレスもない（極楽）

俺の家までの道にはトンネルとかあるのでそこをカカツつと通り抜けることが必要不可欠

深夜3時という不良の時間帯に車を飛ばしていたのだがそのトンネルに変なおっさんが歩いている始末？

ここ歩道ないよ？つーか日本語通じる？can you speak english?という気分で珍しい珍獣属性ということで眺めていたのだがどこもかしこもおかしいな

時間は冬なのに半袖で短パンという盾に忍者を選ぶレベルの自殺行為

これだけならば風邪の属性の人間で済んだのだがさらに攻撃は続く

こいつは別にランニングしてるわけでもないしそもそも足が長すぎる

ちよとsYレならんしよこれは・・・？

おれは鬼太郎で妖怪にも詳しい賢者タイプなんだが

これどう見ても妖怪でしょ？俺には通用せず見破られてしまった

まあ深夜にそんなやつ見たらそこにいたのになかったという面で

見逃すのがぜいいんだと思うしおれもそうすることにしてアクセスを踏み込んで前ダツシュした

オジサンをひゅんひゅん追い抜かしたところでバックミラー見た

らなんとおそろしい勢いで走って追いかけてくるあるさま！

おい、やめろ馬鹿 そのダッシュは早くも終了ですね

無駄に走るなその圧倒的速度の前に俺の命がながくない（危機感）

俺は慌ててフルスピードをだして絶望的な破壊力を持つ破壊力を誇る速度で逃げ切った

他の車がいなくてよかったな、いたら俺はもう死んでるぞ

俺は弱体した精神になっていたがだんだん落ち着いて世界が広く見えるようになった

俺が思うに今のは夢だったのではないかと家に帰るとそこにはいないはずなのにオジサンがPOPしてるあるさま！

ちよとs Yレならんしょこれは・・・？

なんで最短通った俺より早くついてるのか理解不能状態

俺は地元では伝説の走り屋と恐れられてて走り屋仲間に「北海道の湾岸ミッドナイトですね」と言われたこともあるドライバーなのに先回りされている

想像を絶する恐怖が俺を襲った

俺は近くにあるコンビニにとんずらするためUターンせずに家の前を走り去ろうとしたところオジサンを通り過ぎるときに「ミツゲタ」て裏テルで飛んできた

深夜で周りの明かりもないのにオジサンの顔ははつきりみえておそろしいの一言

しかも顔はあるのに目は目線みたいになってて深い恐怖に包まれた

LS会話で助けを求めると偶然寺生まれが近くで霊を狩っていた

Bさんは

「汚いなさすが忍者きたない、貧弱一般人に手をあげるとかまじぶつころしよ？」と参戦

Bさんが「ha！」とフラッシュを使うとオジサンの目線を貫通した閃光効果により視界が消滅

そうしてフラフラしてるところに雷属性の左がジョーにヒット

ついできのグランドヴァイパでさらにダメージは加速した

ブザマにもオジサンは足プルプルさせて倒れた

そして絶望でダウンしているところにギロチンのハイスラがダブルで入りオジサンは絶望しながら消えていった

「ガツダドオモウナヨ…」とオジサンは言ってきたがBさんは「もう勝負ついているから」と返してそれで決着

あとにはズタズタにされた足長の雑魚がいた

Bさんになんでいるのか聞いたら

「こんな田舎ではコンビニにも行きづらい(苦笑)ただ足が必要だっただけ」

と返された

さすがに寺生まれは格が違った！